

Shape your world



Ritsumeikan
Asia Pacific University

RITSUMEIKAN
**ASIA PACIFIC
UNIVERSITY** 2027

立命館アジア太平洋大学

学士課程 入学試験要項

2027年4月・9月入学

国際学生対象

<https://admissions.apu.ac.jp/>

目 次

国際学生（日本国籍以外）対象募集要項	1
--------------------------	---

1 回生入学

1. 募集人数.....	4
2. 出願資格.....	4
3. 選考方法.....	6

編入学・転入学・学士入学

1. 募集人数.....	7
2. 出願資格.....	7
3. 選考方法.....	9
4. 3回生編入学・転入学・学士入学にあたっての注意点.....	9

出願日程

1. 1回生入学	10
2. 2回生編入学・転入学・学士入学	14
3. 3回生編入学・転入学・学士入学	15

出願方法

1. 共通事項.....	16
2. 編入学・転入学・学士入学志願者が提出するもの.....	23
3. 入学検定料	24

授業料	26
-----------	----

奨学金

1. 国際学生授業料減免制度	27
2. 外部奨学金	28

入学手続	29
------------	----

1. 入学手続金の支払い	30
2. 書類の提出.....	31
3. その他の手続	32
4. 入学手続締切日	34

アドミッションズサイトはこちら
<https://admissions.apu.ac.jp/>



国際学生(日本国籍以外)対象入学試験要項

注意事項

- ・ 両親のいずれかが日本国籍を持っている場合、志願者自身も日本国籍を保持している可能性があります。事前に確認してください。出願時点で日本国籍（重国籍を含む）または日本の在留資格（永住）を保持している場合は、「国内学生を対象とした入学試験要項」を参照してください。（国内学生入試ページ：<https://www.apumate.net/>）
- ・ 日米地位協定で定める身分（アメリカ合衆国軍の構成員及び軍属並びにその家族）の方は下記掲載の URL および 2次元コードにてお問い合わせください。
- ・ 自分に該当する入学試験要項が分からない場合は、下記掲載の URL および 2次元コードにてお問い合わせください。

二重学籍について

二重学籍とは、学生が同時に2つ以上の大学、短期大学、または学部・学科に在籍することを指します。

原則として、立命館アジア太平洋大学（APU）と他大学の双方で、学位取得を目的とする課程に同時に在籍することは認められていません。

APU 入学後に二重学籍となる可能性がある場合は、出願前に速やかに APU へ連絡してください。

お問い合わせ

立命館アジア太平洋大学

アドミッションズ・オフィス（国際）

〒874-8577 大分県別府市十文字原 1-1

Tel: +81-977-78-1200 (日本語対応) +81-977-78-1119 (英語対応)

お問い合わせは、以下リンクまたは右の2次元コードのお問い合わせフォームから受け付けています。

https://admissions.apu.ac.jp/contact_us/?&lang=ja

<https://admissions.apu.ac.jp/>



Contact us!

 Ritsumeikan.APU

 APUAdmissionsOffice

 ritsumeikanapu

！ 出願にあたっての注意点

- ・この要項に記載された入学検定料、入学手続金、授業料等の各金額や各種制度については改定されることがあります。授業料は、物価上昇やその他の社会情勢の変化により、在学期間中であっても改定することがあります。
- ・提出された書類の偽造、提出した情報における虚偽記載や剽窃行為、録画面接で不正行為があった場合は**不合格となり、かつその後の出願資格を失う可能性があります**。また、合格決定後や入学後にそれらの不正行為が判明した場合は、合格取消ならびに入学許可取消となります。詳細については、『不正行為への対応方針』をご確認ください。https://admissions.apu.ac.jp/how_to_apply/forgery_policy?&lang=ja
- ・出願後に出願した内容を変更することはできません。
- ・出願は録画面接の提出をもって受理されます。**出願締切日までに、入学検定料の支払いと録画面接の提出を含むすべてのオンライン手続を必ず完了する必要があります**。
システムトラブル等で録画面接が完了しなかった場合を含め、一度納入された入学検定料は返還しません。
- ・英語または日本語以外で作成された証明書等は、英語または日本語の翻訳（翻訳者の氏名・住所・連絡先・署名が記入、もしくは捺印されたもの）を必ず添付してください。証明書の発行機関、翻訳会社または資格を持つ翻訳者による翻訳のみ認めます。なお、翻訳書類のみの提出は受け付けません。翻訳書類については、こちらを参照してください。https://admissions.apu.ac.jp/resource/ln/d4c59f48e2c2138f5f0102d64b97591002bfe618/Certified_Documents_and_Translation_JPN.pdf
- ・合格後（入学手続時）に証明書の原本、もしくは原本証明がなされた複写の提出が必要になります。原本を必ず保管しておいてください。合格後（入学手続時）に提出された書類が出願時に提出した書類と異なる場合、または提出できない場合は、入学許可を取り消します。オンライン出願で提出した書類の原本は、必ず保管しておいてください。原本証明がなされた複写については、こちらを参照してください。https://admissions.apu.ac.jp/resource/ln/d4c59f48e2c2138f5f0102d64b97591002bfe618/Certified_Documents_and_Translation_JPN.pdf
- ・選考結果やその理由等に関わる問い合わせは、受け付けていません。
- ・締切日を過ぎての入学手続、および支払いは一切受け付けません。
- ・期日までに入学手続金を納入しない場合は入学資格を失います。一旦納入された入学金とAPハウス入寮費は、理由のいかんに関わらず返還しません。

以下に該当する場合は出願を受理しません。

- ・合格者の同一入学期への再出願
- ・国際学生を対象とした入学試験における1回の出願期における複数学部への出願（学部の併願）
- ・国際学生を対象とした入学試験における1回の出願期における複数言語基準への出願（基準言語の併願）
- ・居住地に基づき指定された出願区分以外への出願
- ・締切日を過ぎた出願

アドミッション・ポリシー

立命館アジア太平洋大学 (APU) の基本理念「自由・平和・ヒューマニティ」、「国際相互理解」、「アジア太平洋の未来創造」に共感し、世界から集う学生とともに学び、異なる文化と価値観の違いを認めて理解し合い、多文化・多言語キャンパスからなる大学コミュニティにおいて日英両語で積極的に交流し、相互の学びに貢献する意思を持った学生を求める。

このような学びを行うために APU に入学する学士課程の学生には、以下の資質・能力などを有することを求める。

1. 知識・技能

- ・大学での学習に必要な基本的知識
- ・大学での学習を遂行するために必要な英語または日本語の能力

2. 思考力・判断力・表現力

- ・主体的に課題を発見し問題解決に取り組むためのクリティカル・シンキングと分析力、創造力
- ・情報を正確に読み解く力、自分の考えを的確に表現し論理的に説明する力や数的思考力

3. 主体性・多様性・協働性

- ・目標に向かう行動力、やり抜く力
- ・他者との相互理解に基づき他者を巻き込みつつ、他者に貢献する態度
- ・多文化教育環境を十分に活用し「多文化協働学修」に参画する意欲

アジア太平洋学部

1. アジア太平洋地域を中心にグローバルな社会における「文化・社会・メディア」「国際関係」「グローバル経済」についての興味・関心
2. 社会、政治、経済を中心に社会科学の分野を勉強していくことができる基礎的な力
3. アジア太平洋学部での専門領域の文献を理解し、論述できるための基本的な読解力と文章力
4. 自分の興味、関心を追求し、それを明確に表現する力
5. 多くの情報を統合し、多角的に物事を考え、それらをまとめあげる力

国際経営学部

1. 経営戦略・リーダーシップ、マーケティング、会計・ファイナンス、アントレプレナーシップ・オペレーションマネジメントを含むグローバル経営やビジネスについての興味・関心
2. 創造力、リーダーシップスキル、問題解決力を有し、さらにそれを伸ばす力と意欲
3. ビジネスを通してポジティブな変化をもたらし、アジア太平洋地域や世界におけるインクルージョンと持続可能性に向けてアクションを起こす意欲

サステナビリティ観光学部

1. 持続可能な社会と観光についての興味・関心
2. 国内外の様々な地域へ関心を持ち、地域の持続可能性に向けて課題解決に取り組む意欲
3. 学内外における学びを通じ、様々な社会のアクターと協働して学問横断的に学ぶ意欲

入学者選抜においては、APU における学びに適した学部学生を受け入れるために、上記の知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性を総合的に判断する多様な入学者選抜を行う。

1 回生入学

1. 募集人数

国際学生を対象とした1回生入学（学士課程）での募集人数は、下記の通りです。

	2027年4月入学	2027年9月入学
アジア太平洋学部	90	135
国際経営学部	130	240
サステイナビリティ観光学部	50	90

2. 出願資格

次の出願資格1および2を満たしていること。

A. 出願資格1：学歴

(1) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または入学日*の前日までに修了見込みの者

上記のいずれかに該当する場合は、出願資格1（学歴）を満たしています。続いて出願資格2（p.5参照）へ進んでください。

上記（1）に該当しない者は、下記の（2）～（9）のいずれかに当てはまるか確認してください。当てはまる場合は、出願資格1（学歴）を満たしています。

- (2) 日本において、外国の高等学校の課程相当として、日本の文部科学大臣が指定した教育施設を修了した者、または入学日*の前日までに修了見込みの者
- (3) 日本の文部科学大臣が指定した専修学校の高等課程を修了した者、または入学日*の前日までに修了見込みの者
- (4) 外国において、学校教育における課程が12年未満の場合で、日本の文部科学大臣が指定した入学準備課程または研修施設の課程を修了する必要がある者で修了した者、または入学日*の前日までに修了見込みの者
- (5) 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCE Aレベル、国際Aレベル、欧州バカロレア資格を保有する者、または入学日*の前日までに保有見込みの者
- (6) 国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI、NEASC、Cognia、NCA CASI、NWAC、SACS CASI、COBIS）の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者、または入学日*の前日までに修了見込みの者
- (7) 日本および外国における、12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した者、または合格見込みの者で入学日*の前日までに18歳に達する者（例：GEDを取得した者）
- (8) 本学において個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で入学日*の前日までに18歳に達する者
- (9) 通常の学校教育の課程が11年の場合でも文部科学大臣が指定する11年以上の課程を修了したと認める学校の課程を修了した者、または入学日*の前日までに修了見込みの者（2023年8月21日現在該当する課程は、ウクライナ、ウズベキスタン共和国、カザフスタン共和国、スーダン共和国、ペラルーシ共和国、ペルー共和国、ミャンマー連邦共和国、ロシア連邦の各課程）は、個別の要件を確認する必要があるため、出願前に本要項裏面の問い合わせフォームよりお問い合わせください。

文部科学省が定める大学入学資格が変更された場合はその変更に従います。

上記のいずれかの資格を入学日*の前日までに満たすことを証明する資料を出願時点で提出してください。

選考結果発表後の入学手続きにおいて、その資格を適切に満たしていることを証明する書類の提出が必要です。定められた期日までに提出できない場合は、入学許可が取り消される場合があります。出願資格（学歴）を満たしているかを確認したい場合は、アドミッションズサイト（https://admissions.apu.ac.jp/admissions/application_eligibility/）にて、簡易的な資格確認ができます。

そのほか、上記に該当しない学歴をお持ちの場合は、出願前に本要項裏面の問い合わせフォームより問い合わせてください。

！ 留意事項

高等学校を中途退学した場合や、飛び級や繰り上げ卒業により、通常の課程（12年の初等・中等教育）を12年未満で修了したことにより、大学入学時に18歳未満の方は、出願前に本要項裏面の問い合わせフォームURLまたは2次元コードより必要な情報を取得してください。

*入学日は、4月入学の場合2027年4月1日、9月入学の場合2027年9月21日です。

B. 出願資格2: 言語能力

以下の日本語または英語のいずれかの言語基準を満たす者。なお、一定の条件を満たす志願者は言語能力試験結果の提出免除を選択できます。詳しくは、以下を確認してください。

日本語基準の志願者の日本語能力の最低基準		
日本語能力試験 (JLPT) N1	日本語能力試験 (JLPT) N2	日本留学試験 (EJU) 「日本語」* ¹
100 点	120 点	読解・聴解・聴読解: 250 点 記述: 30 点

*¹ 読解・聴解・聴読解と記述の両方の基準を満たす必要があります。

英語基準の志願者の英語能力の最低基準								
IELTS	IELTS Online	TOEFL iBT® Test	TOEIC® L&R/ S&W Test	Duolingo English Test	ケンブリッジ 英語検定	リンガスキル	PTE Academic	実用英語 技能検定 (英検)
6.0* ¹		75または4.0* ²	1540* ³	110	169		60* ⁴	2304* ⁵

*¹ IELTS・IELTS Onlineについては、上記の基準に加えて各項目が5.5以上である必要があります。IELTS (General Training Module) は受け付けていません。

*² トータルスコア75以上 (2026年1月21日以前に受験した場合) またはトータルスコア4.0以上 (2026年1月21日またはこれ以降に受験した場合)。

TOEFL iBT® Home Edition、TOEFL ITP® Testは、受け付けていません。

*³ TOEIC® (L&R/S&W) については、TOEIC® S&W のスコアを「2.5倍」に換算し、TOEIC® L&R のスコアに加算した合計値を基準スコアとして取り扱います。また、TOEIC® Program 団体受験制度 (IPテスト) のスコアは受け付けていません。

*⁴ PTE Generalは受け付けていません。

*⁵ 実用英語技能検定は、英検 S-CBT、英検 S-Interview も含みます。また、受験の可否によらず、英検 CSE2.0 スコアが対象となります。

・2027年4月入学希望者は「2024年6月1日以降」かつ出願締切日までに受験した試験のスコア、2027年9月入学希望者は「2024年9月1日以降」かつ出願締切日までに受験した試験のスコアのみ有効とします。

・一部の言語テストについては、原本の提出を求めます。詳細は31ページを参照してください。

別途定めがある場合はその定めに従うものとします。

言語能力試験結果の提出が免除される条件

日本語基準の志願者

下記のいずれかに該当する日本語基準の志願者は、日本語能力に関する試験結果の提出免除を選択できます。

- ・日本国内で、直近3年間 (見込含む)、通常の課程による学校教育をすべて日本語で受けた者。
- ・日本国外で、直近3年間 (見込含む)、通常の課程による学校教育をすべて日本語で受けた者、かつそのことを証明する学校からのレターまたは公式ホームページのコピーを提出できる者。

英語基準の志願者

下記のいずれかに該当する英語基準の志願者は、英語能力に関する試験結果の提出免除を選択できます。

- ・アイルランド、アメリカ合衆国、アンティグア・バーブーダ、イギリス、オーストラリア、ガイアナ、カナダ (ケベック州を除く)、グレナダ、ジャマイカ、シンガポール、セントクリストファー・ネイビス、セントルシア、セントビンセント・グレナディーン、ドミニカ国、トリニダード・トバゴ、ニュージーランド、バハマ、パプアニューギニア、バルバドス、フィジー、ペリーズのいずれかの国において、英語による12年目の教育課程を修了もしくは修了見込みの者。
- ・上記の国以外で、直近3年間 (見込含む)、通常の課程による学校教育をすべて英語で受けた者、かつそのことを証明する学校からのレターまたは公式ホームページのコピーを提出できる者。

- ・国際バカロレア (International Baccalaureate) のディプロマを英語で取得もしくは取得見込みの者。
- ・英語で実施された課程において、学士号または修士号を取得している者。
- ・以下の資格試験において一定のスコアを満たす者。

New SAT (Evidence-Based Reading and Writing) : 590 点以上

ACT : 25 点以上 (「English (英語)」 「Reading (読解)」 の平均点が25 点以上) 科目別ベストスコアも受け付けます。

3. 選考方法

出願時に提出された書類と録画面接の総合評価によって、選考を行います。選考のために来日、または APU に来る必要はありません。

必要に応じて、出身学校や推薦者等に問い合わせるほか、入力された情報や提出された書類について、志願者に説明を求めることもあります。

過去に本学への出願履歴がある場合は、過去の出願書類を選考の際に参照することがあります。

また本学に在籍した履歴がある場合は、本学が保管しているその志願者の情報 (成績、賞罰歴、出入国管理及び難民認定法に基づく在留状況等生活全般に関わるもの) を選考の際に参照することがあります。

録画面接

録画面接では、カメラとマイクが使えるパソコン*を使用し指定されたページ上に表示される質問に回答することで、回答が自動的に録画・記録されます。それぞれの質問には回答時間の制限が設けられています。録画面接にかかる時間は約 30 分です。

録画面接では、志望動機、意欲、思考力や表現力などが評価されます。不正行為と疑われるような行為が確認された場合 (例 : 本人以外の同席、持ち込みが許可されている物品以外を使った回答など)、不合格とみなします。

APU の掲げる「APU2030 ビジョン」 (<https://www.apu.ac.jp/home/about/content7/>) を参考に準備するとよいでしょう。

APU の基本理念は「自由・平和・ヒューマニティ」「国際相互理解」「アジア太平洋の未来創造」であり、APU2030 ビジョンとして「世界を変える人」を育てることを目標としています。この APU の理念に共感し、周囲の仲間とともに成長していく人を求めています。

必要に応じてオンラインによるライブ面接を実施する場合がありますが、面接のために来日する必要はありません。

*Windows10 以降または Mac OS X10.12 以降

編入学・転入学・学士入学

1. 募集人数

今年度の国際学生を対象とした編入学・転入学・学士入学試験（学士課程）での募集人数は、下記の通りです。

	2 回生		3 回生	
	編入学	転入学・学士入学	編入学	転入学・学士入学
アジア太平洋学部	5*	5*	5*	5*
国際経営学部	5*	5*	5*	5*
サステナビリティ観光学部**				

*他の入試方式を含みます。出願状況および選考の結果によっては、合格者数が募集人数を下回る場合があります。

**サステナビリティ観光学部（ST）への編入学・転入学・学士入学はできません。

2. 出願資格

次の出願資格1および2を満たしていること。

A. 出願資格1：学歴

編入学

学校を卒業した者が、教育課程の一部を省いて途中から履修すべく他の種類の学校に入学すること（途中年次への入学）です。

2回生編入学・3回生編入学

次の（1）～（3）のいずれかに該当する者。

- （1）短期大学を卒業した者、または入学日*¹の前日までに卒業見込みの者。
- （2）日本の高等専門学校を卒業した者、または入学日*¹の前日までに卒業見込みの者。
- （3）日本の文部科学大臣が定める基準を満たす専修学校の専門課程を修了した者、または入学日*¹の前日までに修了見込みの者。ただし日本の学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有する者に限る。

転入学

学士課程に在籍中の方が本学の途中年次に入学する場合は転入学、学士課程を修了した方が本学の途中年次に入学する場合は学士入学となります。**いずれも大学を退学している場合は、出願できません。**

2回生転入学

次の（1）～（2）のいずれかに該当する者。

- （1）以下の全てを満たす者。
 - ・日本国外の大学（学士課程）に1年以上在学していること、または入学日*¹の前日までに1年次修了見込みであること。
 - ・通常の教育課程*²による13年の学校教育を修了していること、または入学日*¹の前日までに修了見込みであること。
 - ・在籍する大学（学士課程）において、卒業に必要な単位数の1/4以上を修得済み、または入学日*¹の前日までに修得見込みであること。
- （2）日本の大学（学士課程）に1年以上在学し、30単位以上を修得している者、または入学日*¹の前日までに1年次修了見込みかつ30単位以上修得見込みの者。

3回生転入学

次の（1）～（2）のいずれかに該当する者。

- （1）以下の全てを満たす者。
 - ・日本国外の大学（学士課程）に2年以上在学していること、または入学日*¹の前日までに2年次修了見込みであること。
 - ・通常の教育課程*²による14年の学校教育を修了していること、または入学日*¹の前日までに修了見込みであること。
 - ・在籍する大学（学士課程）において、卒業に必要な単位数の1/2以上を修得済み、または入学日*¹の前日までに修得見込みであること。
- （2）日本の大学（学士課程）に2年以上在学し、60単位以上を修得している者、または入学日*¹の前日までに2年次修了見込みかつ60単位以上修得見込みの者。

学士入学

学士資格保持者を対象とした、2年次または3年次に入学する制度です。

2回生学士入学・3回生学士入学共通

- （1）学士の学位を有する者、または本学への入学日の前日までに取得見込みの者。

文部科学省が定める大学入学資格が変更された場合はその変更に従います。

上記の資格を入学日の前日までに満たすことを証明する資料を出願時点で提出してください。

選考結果発表後の入学手続きにおいて、その資格を適切に満たしていることを証明する書類の提出が必要です。定められた期日までに提出できない場合は、入学許可が取り消される場合があります。

そのほか、上記に該当しない学歴をお持ちの場合は出願前に本要項裏面の問い合わせフォームよりお問い合わせください。

*¹ 入学日は、4月入学の場合2027年4月1日、9月入学の場合2027年9月21日です。

*² 通常の学校教育の課程が11年の場合でも文部科学大臣が指定する11年以上の課程を修了したと認める学校の課程（2023年8月21日現在該当する課程は、ウクライナ、ウズベキスタン共和国、カザフスタン共和国、スーダン共和国、ベラルーシ共和国、ペルー共和国、ミャンマー連邦共和国、ロシア連邦の各課程）を修了した者のうち、12年目または13年目の教育として教育機関に在籍している場合は、出願前に本要項裏面の問い合わせフォームより、出願資格（学歴）を選択し、さらに詳しい情報を取得してください。

B. 出願資格2: 言語能力

以下の日本語または英語のいずれかの言語基準を満たす者。一定の条件を満たす志願者は言語能力試験結果の提出免除を選択できます。詳しくは、以下を確認してください。

日本語基準の志願者の日本語能力の最低基準		
日本語能力試験 (JLPT) N1	日本語能力試験 (JLPT) N2	日本留学試験 (EJU) 「日本語」* ¹
110点	140点	読解、聴解・聴読解: 280点 記述: 35点

*¹ 読解、聴解・聴読解と記述の両方の基準を満たす必要があります。

英語基準の志願者の英語能力の最低基準								
IELTS	IELTS Online	TOEFL iBT® Test	TOEIC® L&R/ S&W Test	Duolingo English Test	ケンブリッジ 英語検定	リンガスキル	PTE Academic	実用英語 技能検定 (英検)
6.5* ¹		85または4.5* ²	1730* ³	120	176		65* ⁴	2630* ⁵

*¹ IELTS・IELTS Onlineについては、上記の基準に加えて各項目が6.0以上である必要があります。IELTS (General Training Module) は受け付けていません。

*² トータルスコア 85 以上 (2026 年 1 月 21 日以前に受験した場合) またはトータルスコア 4.5 以上 (2026 年 1 月 21 日またはこれ以降に受験した場合)。

TOEFL iBT® Home Edition、TOEFL ITP® Testは、受け付けていません。

*³ TOEIC® (L&R/S&W) については、TOEIC® S&W のスコアを「2.5倍」に換算し、TOEIC® L&R のスコアに加算した合計値を基準スコアとして取り扱います。また、TOEIC® Program 団体受験制度 (IPテスト) のスコアは受け付けていません。

*⁴ PTE Generalは受け付けていません。

*⁵ 実用英語技能検定は、英検 S-CBT、英検 S-Interview も含みます。また、受験の可否によらず、英検 CSE2.0 スコアが対象となります。

・2027年4月入学希望者は「2024年6月1日以降」かつ出願締切日までに受験した試験のスコア、2027年9月入学希望者は「2024年9月1日以降」かつ出願締切日までに受験した試験のスコアのみ有効とします。

・一部の言語テストについては、原本の提出を求めます。詳細は31ページを参照してください。

別途定めがある場合はその定めに従うものとします。

言語能力試験結果の提出が免除される条件

日本語基準の志願者

下記のいずれかに該当する日本語基準の志願者は、日本語能力に関する試験結果の提出免除を選択できます。

- ・日本国内で、直近3年間（見込含む）、通常の課程による学校教育をすべて日本語で受けた者。
- ・日本国外で、直近3年間（見込含む）、通常の課程による学校教育をすべて日本語で受けた者、かつそのことを証明する学校からのレターまたは公式ホームページのコピーを提出できる者。

英語基準の志願者

下記のいずれかに該当する英語基準の志願者は、英語能力に関する試験結果の提出免除を選択できます。

- ・アイルランド、アメリカ合衆国、アンティグア・バーブーダ、イギリス、オーストラリア、ガイアナ、カナダ（ケベック州を除く）、グレナダ、ジャマイカ、シンガポール、セントクリストファー・ネイビス、セントルシア、セントビンセント・グレナディーン、ドミニカ国、トリニダード・トバゴ、ニュージーランド、パナマ、パプアニューギニア、バルバドス、フィジー、ベリーズのいずれかの国において、英語による12年目の教育課程を修了もし

くは修了見込みの者。

- ・上記の国以外で、直近3年間（見込む）、通常の課程による学校教育をすべて英語で受けた者、かつそのことを証明する学校からのレターまたは公式ホームページのコピーを提出できる者。
- ・国際バカロレア（International Baccalaureate）のディプロマを英語で取得もしくは取得見込みの者。
- ・英語で実施された課程において、学士号または修士号を取得している者。
- ・以下の資格試験において一定のスコアを満たす者。

New SAT (Evidence-Based Reading and Writing) : 590 点以上

ACT : 25 点以上（「English（英語）」「Reading（読解）」の平均点が25 点以上） 科目別ベストスコアも受け付けます。

3. 選考方法

出願時に提出された書類と録画面接の総合評価によって、選考を行います。選考のために来日、またはAPUに来る必要はありません。

必要に応じて、出身学校や推薦者等に問い合わせるほか、入力された情報や提出された書類について、志願者に説明を求めることもあります。

過去に本学への出願履歴がある場合は、過去の出願書類を選考の際に参照することがあります。

また本学に在籍した履歴がある場合は、本学が保管しているその志願者の情報（成績、賞罰歴、出入国管理及び難民認定法に基づく在留状況等生活全般に関わるもの）を選考の際に参照することがあります。

録画面接

録画面接では、カメラとマイクが使えるパソコン*を使用し指定されたページ上に表示される質問に回答することで、回答が自動的に録画・記録されます。それぞれの質問には回答時間の制限が設けられています。録画面接にかかる時間は約30分です。

録画面接では、志望動機、意欲、思考力や表現力などが評価されます。不正行為と疑われるような行為が確認された場合（例：本人以外の同席、持ち込みが許可されている物品以外を使った回答など）、不合格とみなします。

APUの掲げる「APU2030ビジョン」(<https://www.apu.ac.jp/home/about/content7/>)を参考に準備するとよいでしょう。

APUの基本理念は「自由・平和・ヒューマニティ」「国際相互理解」「アジア太平洋の未来創造」であり、APU2030ビジョンとして「世界を変える人」を育てることを目標としています。このAPUの理念に共感し、周囲の仲間とともに成長していく人を求めています。

必要に応じてオンラインによるライブ面接を実施する場合がありますが、面接のために来日する必要はありません。

*Windows10以降またはMac OS X10.12以降

4. 3回生編入学・転入学・学士入学にあたっての注意点

3回生編入学・転入学・学士入学を希望する場合、以下の点について理解した上で、入学後の学修や就職活動の計画についてよく検討してから出願してください。

編入学・転入学・学士入学をする場合、入学前に修得した単位をAPUの単位として認めることができます。しかし、認定される単位数や科目数によっては、2年間の在籍で卒業が難しくなる場合がありますので、事前に卒業要件と単位認定結果をよく確認する必要があります（単位認定申請については23ページを参照してください）。

卒業後すぐに就職を希望する場合、一般的に就職活動は3回生の後半から4回生まで続きます。特に日本での就職活動には一定の時間が必要となるため、2年間で単位を修得し卒業することが困難になる場合があります。さらに、日本での就職を希望する場合には、一定量の日本語学習が同時に求められます。

以上の点から、日本での就職を希望する場合は、2回生編入学・転入学・学士入学を強く推奨します。

3回生編入学・転入学・学士入学の場合、日本語または英語科目は必修となりません。希望者は日本語または英語科目を履修することができますが、専門教育科目と並行してそれらを履修し2年間で卒業することは非常に困難な場合が多くあり推奨していません。

出願日程

1. 1 回生入学

各出願締切日の日本時間23:59までに出願を完了してください(面接の提出を含む)。

入学検定料の支払いと録画面接の提出を含むすべてのオンライン出願が終了してはじめて出願が完了します。

A. 日本国外に在住する志願者

中国

2027年4月入学

「その他(日本以外)」の日程で出願してください。

2027年9月入学

入試コード	出願開始日	出願締切日	選考結果発表
CHNFA1	2026年9月3日(木)	2026年11月18日(水)	2027年1月12日(火)
CHNFA2	2026年11月19日(木)	2027年1月20日(水)	2027年3月9日(火)
CHNFA3	2027年1月21日(木)	2027年3月17日(水)	2027年5月4日(火)

インド

2027年4月入学

「その他(日本以外)」の日程で出願してください。

2027年9月入学

入試コード	出願開始日	出願締切日	選考結果発表
INDFA1	2026年9月3日(木)	2026年11月18日(水)	2027年1月12日(火)
INDFA2	2026年11月19日(木)	2027年3月17日(水)	2027年5月4日(火)

インドネシア

2027年4月入学

「その他(日本以外)」の日程で出願してください。

2027年9月入学

入試コード	出願開始日	出願締切日	選考結果発表
IDNFA1	2026年9月3日(木)	2026年10月28日(水)	2026年12月15日(火)
IDNFA2	2026年10月29日(木)	2026年12月9日(水)	2027年2月2日(火)
IDNFA3	2026年12月10日(木)	2027年1月20日(水)	2027年3月9日(火)
IDNFA4	2027年1月21日(木)	2027年3月17日(水)	2027年5月4日(火)

韓国

2027年4月入学

入試コード	出願開始日	出願締切日	選考結果発表
KORSP2	2026年7月16日(木)	2026年9月16日(水)	2026年11月3日(火)
KORSP3	2026年9月17日(木)	2026年11月18日(水)	2026年12月29日(火)

2027年9月入学

入試コード	出願開始日	出願締切日	選考結果発表
KORFA1	2027年1月14日(木)	2027年3月17日(水)	2027年5月4日(火)

タイ

2027年4月入学

入試コード	出願開始日	出願締切日	選考結果発表
THASP1	2026年6月4日(木)	2026年7月15日(水)	2026年9月8日(火)
THASP2	2026年7月16日(木)	2026年10月28日(水)	2026年12月15日(火)

2027年9月入学

入試コード	出願開始日	出願締切日	選考結果発表
THAFA1	2026年10月29日(木)	2027年1月20日(水)	2027年3月9日(火)
THAFA2	2027年1月21日(木)	2027年3月3日(水)	2027年4月20日(火)

ベトナム

2027年4月入学

「その他（日本以外）」の日程で出願してください。

2027年9月入学

入試コード	出願開始日	出願締切日	選考結果発表
VNMFA1	2026年9月3日(木)	2026年10月28日(水)	2026年12月15日(火)
VNMFA2	2026年10月29日(木)	2026年11月18日(水)	2027年1月12日(火)
VNMFA3	2026年11月19日(木)	2027年1月20日(水)	2027年3月9日(火)
VNMFA4	2027年1月21日(木)	2027年3月17日(水)	2027年5月4日(火)

1
回
生
入
学

編
入
学
・
転
入
学
・
学
士
入
学

出
願
日
程

出
願
方
法

授
業
料

奨
学
金

入
学
手
続

その他 (日本以外)

中国、インド、インドネシア、韓国、タイ、ベトナム以外の国・地域に在住する志願者は、下記日程で出願してください。
中国、インド、インドネシア、韓国、タイ、ベトナムに在住している方は、その国の日程を参照し、出願してください。

2027年4月入学

入試コード	出願開始日	出願締切日	選考結果発表
GSP1	2026年 6 月 4 日(木)	2026年 7 月15日(水)	2026年 9 月 8 日(火)
GSP2	2026年 7 月16日(木)	2026年 8 月19日(水)	2026年10月13日(火)
GSP3	2026年 8 月20日(木)	2026年 9 月16日(水)	2026年11月 3 日(火)
GSP4	2026年 9 月17日(木)	2026年10月14日(水)	2026年12月 1 日(火)

2027年9月入学

入試コード	出願開始日	出願締切日	選考結果発表
GFA2	2026年 9 月 3 日(木)	2026年10月28日(水)	2026年12月15日(火)
GFA3	2026年10月29日(木)	2026年12月 9 日(水)	2027年 2 月 2 日(火)
GFA4	2026年12月10日(木)	2027年 1 月20日(水)	2027年 3 月 9 日(火)
GFA5	2027年 1 月21日(木)	2027年 3 月 3 日(水)	2027年 4 月20日(火)

B. 日本国内に在住する志願者*

日本

2027年4月入学

入試コード	出願開始日	出願締切日	選考結果発表
JPNSP0	2026年 6 月 4 日(木)	2026年 8 月19日(水)	2026年10月13日(火)
JPNSP1	2026年 8 月20日(木)	2026年10月14日(水)	2026年12月 1 日(火)
JPNSP2	2026年10月15日(木)	2026年12月 9 日(水)	2027年 2 月 2 日(火)

2027年9月入学

入試コード	出願開始日	出願締切日	選考結果発表
JPNFA1	2026年11月26日(木)	2027年 1 月20日(水)	2027年 3 月 9 日(火)
JPNFA2	2027年 1 月21日(木)	2027年 3 月17日(水)	2027年 5 月 4 日(火)

*日本国内に在住する志願者

出願時点で日本国籍以外を保持し、かつ出願時からAPU入学まで有効な在留資格を保持し**日本国内に在留し続ける者（見込み含む）。出願時に日本国内に住んでいるが、出願時からAPU入学までの間に有効な在留資格および活動を失う場合は、日本出国後に住む国・地域の出願区分で出願してください。

**「有効な在留資格を保持している」とは有効な在留期限内で本来の在留資格に基づく活動を行っている状態を指します。

C. 多様性確保のための追加日程

本学では多国籍・多文化環境を活かした学習や活動の機会を提供しています。そのため、入学予定者の多様性の確保を目指し、本要項に記載している選考日程以外で、追加日程を設ける場合があります。その場合は、下記の時期にアドミッションズサイト (<https://admissions.apu.ac.jp/>) で告知をします。

入学時期	告知時期
2027年9月入学	2027年4月上旬

2. 2回生編入学・転入学・学士入学

各出願締切日の日本時間23:59までに出願を完了してください(面接の提出を含む)。
入学検定料の支払いと録画面接の提出を含むすべてのオンライン出願が終了してはじめて出願が完了します。

日本国外に在住する志願者

以下は、日本国外に在住するすべての2回生編入学・転入学・学士入学志願者向けの日程です。中国、インド、インドネシア、韓国、タイ、ベトナムに居住する志願者も含め、以下の日程で出願してください。

2027年4月入学

入試コード	出願開始日	出願締切日	選考結果発表
T2GSP1	2026年7月23日(木)	2026年8月19日(水)	2026年10月13日(火)
T2GSP2	2026年8月20日(木)	2026年9月16日(水)	2026年12月1日(火)

2027年9月入学

入試コード	出願開始日	出願締切日	選考結果発表
T2GFA1	2026年10月29日(木)	2026年12月9日(水)	2027年2月2日(火)
T2GFA2	2026年12月10日(木)	2027年3月17日(水)	2027年5月18日(火)

日本国内に在住する志願者*

以下は、日本に在住する2回生編入学・転入学・学士入学志願者向けの日程です。

2027年4月入学

入試コード	出願開始日	出願締切日	選考結果発表
T2JPNSP1	2026年9月3日(木)	2026年10月28日(水)	2027年1月12日(火)
T2JPNSP2	2026年10月29日(木)	2026年11月18日(水)	2027年2月2日(火)

2027年9月入学

入試コード	出願開始日	出願締切日	選考結果発表
T2JPNFA1	2026年10月29日(木)	2026年12月9日(水)	2027年2月2日(火)
T2JPNFA2	2026年12月10日(木)	2027年3月17日(水)	2027年5月18日(火)

*日本国内に在住する志願者

出願時点で日本国籍以外を保持し、かつ出願時からAPU入学まで有効な在留資格を保持し**日本国内に在留し続ける者(見込み含む)。出願時に日本国内に住んでいるが、出願時からAPU入学までの間に有効な在留資格および活動を失う場合は、日本出国後に住む国・地域の出願区分で出願してください。

**「有効な在留資格を保持している」とは有効な在留期限内で本来の在留資格に基づく活動を行っている状態を指します。

3. 3回生編入学・転入学・学士入学

各出願締切日の日本時間23:59までに出願を完了してください(面接の提出を含む)。
入学検定料の支払いと録画面接の提出を含むすべてのオンライン出願が終了してはじめて出願が完了します。

日本国外に在住する志願者

以下は、日本国外に在住するすべての3回生編入学・転入学・学士入学志願者向けの日程です。中国、インド、インドネシア、韓国、タイ、ベトナムに居住する志願者も含め、以下の日程で出願してください。

2027年4月入学

入試コード	出願開始日	出願締切日	選考結果発表
T3GSP1	2026年7月23日(木)	2026年8月19日(水)	2026年10月13日(火)
T3GSP2	2026年8月20日(木)	2026年9月16日(水)	2026年12月1日(火)

2027年9月入学

入試コード	出願開始日	出願締切日	選考結果発表
T3GFA1	2026年10月29日(木)	2026年12月9日(水)	2027年2月2日(火)
T3GFA2	2026年12月10日(木)	2027年3月17日(水)	2027年5月18日(火)

日本国内に在住する志願者*

以下は、日本に在住する3回生編入学・転入学・学士入学志願者向けの日程です。

2027年4月入学

入試コード	出願開始日	出願締切日	選考結果発表
T3JPNSP1	2026年9月3日(木)	2026年10月28日(水)	2027年1月12日(火)
T3JPNSP2	2026年10月29日(木)	2026年11月18日(水)	2027年2月2日(火)

2027年9月入学

入試コード	出願開始日	出願締切日	選考結果発表
T3JPNFA1	2026年10月29日(木)	2026年12月9日(水)	2027年2月2日(火)
T3JPNFA2	2026年12月10日(木)	2027年3月17日(水)	2027年5月18日(火)

*日本国内に在住する志願者

出願時点で日本国籍以外を保持し、かつ出願時からAPU入学まで有効な在留資格を保持し**日本国内に在留し続ける者(見込み含む)。出願時に日本国内に住んでいるが、出願時からAPU入学までの間に有効な在留資格および活動を失う場合は、日本出国後に住む国・地域の出願区分で出願してください。

**「有効な在留資格を保持している」とは有効な在留期限内で本来の在留資格に基づく活動を行っている状態を指します。

出願方法

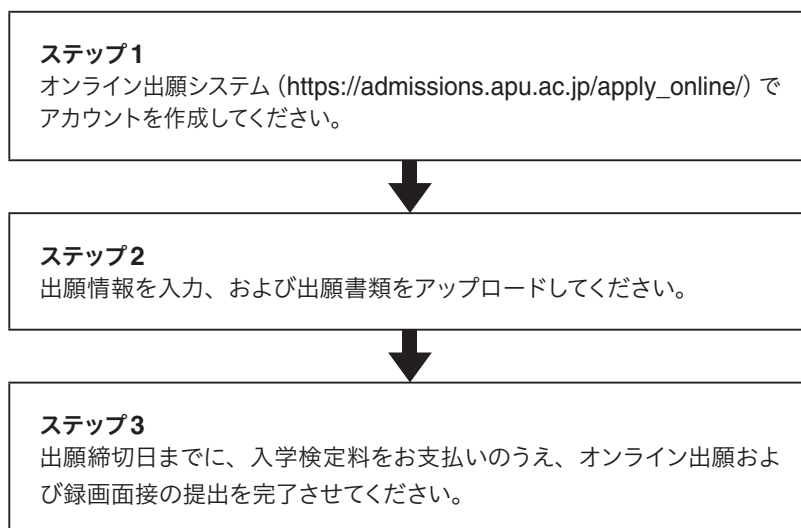
1. 共通事項

出願はすべてオンライン出願システムを通して行います。

出願時にオンライン出願システムに入力が必要な情報と、提出が必要な書類は次ページ以降に記載しています。

1回生入学志願者と編入学・転入学・学士入学志願者では必要書類が異なります。編入学・転入学・学士入学志願者はp.23も確認してください。

以下は一般的な流れを示したものであり、個別ケースによって異なります。



オンライン出願チェックリスト

全ての志願者が提出するもの

☒	
☐	学歴関係書類（成績証明書や卒業証明書）
☐	言語能力の証明
☐	試験結果と証明書類
☐	活動実績の証明（任意）
☐	入学検定料
☐	エッセイ*
☐	推薦書*
☐	録画面接

*国際学生授業料減免奨学金を申請する場合のみ

2回生および3回生編入学・転入学・学士入学志願者が提出するもの（上記に加えて）

☐	編入学・転入学・学士入学資格証明書類
☐	単位認定申請書
☐	シラバス
☐	各科目の授業時間・授業回数に記載されている資料

A. 志願者情報

「志願者情報」「出願基本情報」「緊急時連絡先と経費支弁者」「APU海外連絡窓口・エージェント情報」

パスポートに記載されている氏名・生年月日・性別*・国籍などの個人情報を入力してください。国・地域および都市は、本学に入学するまでの情報を入力してください。

APU海外連絡窓口またはエージェントを通して出願する場合は、担当者氏名、正式な会社名、メールアドレスを確認のうえ入力してください。APU海外連絡窓口についての情報は本要項の裏表紙に記載されています。性別はパスポートに記載の性別を選んでください。パスポートに男性と女性以外の記載がある場合は、お問い合わせください。

*性別は、法令等に基づき学校業務を運営するため、戸籍等に登録されている性別をお聞きするものです。性別は、入学審査、選考の結果には一切影響いたしません。その他APUにおける性の多様性に関する対応は、「性の多様性に関する基本方針」をご確認ください。（<https://www.apu.ac.jp/home/life/content57/>）

B. 学歴

小学校から現在までのすべての学歴を入力してください。

学士課程、日本の語学学校やその他の学歴がある場合も必ず入力してください。

出願に必要な学歴は「出願資格」のページで確認してください。現在、アルバイト以外の職業についている場合は、現職についても必ず入力してください。

C. 学歴関係書類

成績証明書、共通試験の結果、卒業証明書または卒業見込み証明書を提出してください。

見込みの証明書の場合、入学日の前日までに「出願資格」を満たすことを証明する資料を提出する必要があります。選

考結果発表後に、入学手続においてその資格を証明する追加書類の提出が求められる場合があります。それらを証明する書類を定められた期日までに提出できない場合は、入学許可が取り消される場合があります。

成績証明書

複数の学校に在籍していた場合など、成績証明書が複数ある場合はすべて提出してください。
成績証明書に評価基準に関する情報が記載されていない場合は評価基準が分かる書類もあわせて提出してください。
共通試験の詳細は、p.20を参照してください。語学学校の成績表は提出不要です。

1回生入学

- ・出願時にすでに高等学校を卒業している方は**高等学校における3年間の課程**の成績証明書を提出してください。
出願時に大学またはその他の高等教育機関に在籍した履歴がある場合は、あわせて当該教育機関の成績証明書を提出してください。すでに大学で学位を取得済みの場合は、大学の成績証明書のみを提出してください。
- ・出願時に高等学校在学中の方は出願日から2ヶ月以内に発行された**2年間以上の課程**の成績証明書を提出してください。

2回生編入学・転入学

- ・高等学校の成績証明書と高等学校卒業後に所属した高等教育機関の成績証明書を提出してください。

3回生編入学・転入学

- ・高等学校卒業後に所属した高等教育機関の成績証明書（高等教育機関に在学中の方は**1.5年間以上の課程**の成績証明書）を提出してください。

学士入学

- ・出願時にすでに学士課程を修了した方は当該教育機関の成績証明書を提出してください。
- ・出願時に学士課程に在籍中の方は直近の成績証明書を提出してください。

卒業証明書または卒業見込証明書

本学所定書式の卒業証明書または卒業見込証明書を提出してください。所定書式はアドミッションズサイト(https://admissions.apu.ac.jp/material_download/)よりダウンロードできます。

なお、在籍する高等学校または高等教育機関が発行する卒業証明書・卒業見込証明書に、本学所定書式で指定している必要事項がすべて記載されている場合は、その書類を提出しても差し支えありません。

日本国外において高等学校卒業程度認定試験に相当する試験に合格している場合は、試験の合格証明書と成績証明書を提出してください。

1回生入学

- ・高等学校を卒業している場合、高等学校の卒業証明書を提出してください。
- ・出願時に高等学校に在学中の場合、卒業見込み証明書、または卒業を予定している年月が分かる書類を提出してください（成績証明書に記載がある場合は成績証明書を提出してください）。
- ・出願時にすでに大学またはその他の高等教育機関を卒業した方は当該教育機関の卒業証明書を提出してください。大学を卒業している場合は、高等学校の卒業証明書の提出は必要ありません。

編入学・転入学

- ・高等教育機関を卒業している場合、高等教育機関の卒業証明書および学位を証明する書類を提出してください。
- ・本学に編入学希望で出願時に高等教育機関に在学中の場合（学士課程在籍者を除く）、高等教育機関の卒業見込証明書を提出してください。あわせて現在の課程を修了後、大学の学士課程2回生もしくは3回生へ編入が可能であることを説明する資料（例：修了時に取得できる学位の名称、最短修業年限、卒業に必要な単位数などが記載されている所属する高等教育機関のウェブサイトの該当部分等）を提出してください。
- ・本学に転入学希望の場合は、現在在籍している大学の在籍証明書を提出してください。

学士入学

- ・出願時にすでに学士課程を修了した方は当該教育機関の卒業証明書を提出してください。
- ・出願時に学士課程に在籍中の方は卒業見込み証明書を提出してください。

日本の語学学校および専門学校の出席記録

日本国内で日本語学校に在籍している、または在籍していた場合

- ・在籍期間に関わらず、すべての出席状況記録を提出してください。厳封されている場合は、郵送してください。
なお、出願システムの出席状況記録提出欄には出席状況記録を郵送したことを記したファイル（書式任意）をアップロードしてください。

日本国内で専修学校・その他教育機関等に在籍している、または在籍していた場合

- ・出席状況記録が発行される場合は提出してください。厳封されている場合は、郵送してください。なお、出願システムの出席状況記録提出欄には出席状況記録を郵送したことを記したファイル（書式任意）をアップロードしてください。

ホームスクールでの教育課程を経ている場合

ホームスクールでの教育課程を経ている場合、SAT、ACTまたはGEDのスコアレポートの提出を強く推奨します。審査に必要と判断した場合は、スコアレポートの提出を追加で求めることがあります。

D. 言語能力の証明

あなたの言語能力を示す書類として、言語能力試験の証明書を提出してください。一定の条件を満たす志願者は言語能力試験結果の提出免除を選択できます。

対象となる言語能力試験と、言語能力試験結果の提出が免除される条件については、出願資格のページで確認してください。

テストスコアの有効な期間は以下の通りです。

- ・2027年4月入学希望者は「2024年6月1日以降」かつ出願締切日までに受験した試験のスコア、2027年9月入学希望者は「2024年9月1日以降」かつ出願締切日までに受験した試験のスコアのみ有効とします。
- ・一部の言語テストについては、原本の提出を求めます。詳細は31ページを参照してください。

E. 試験結果と証明書類

言語能力試験と共通試験の「試験結果と証明書類」の原本コピーを提出してください。有効な試験は次のとおりです。

日本語能力試験

試験	提出する書類
日本留学試験 (EJU)	成績確認書の原本コピー
日本語能力試験 (JLPT)	「認定結果及び成績に関する証明書」の原本コピー

英語能力試験

試験	提出する書類
ケンブリッジ英語検定 リングスキル	結果ステートメント ケンブリッジ英検：Verification Number と Reference Number を入力してください。 リングスキル：Candidate ID (User name)、Average Level、Average Score を入力してください。
Duolingo English Test	Duolingo ウェブサイトでスコア送付依頼を行ってください。
実用英語技能検定 (英検)	試験結果の原本コピー
IELTS* IELTS Online	成績証明書 (Test Report Form) Test Report Form Number (TRF Number) を入力してください。 IELTS One Skill Retake での出願が可能です。
PTE Academic	スコアレポートの原本コピー
TOEFL iBT® Test*	成績証明書 (Test Score Report) MyBest スコアのスコアレポートでの出願が可能です。
TOEIC® L&R/S&W Test	スコアレポートの原本コピー

TOEFL iBT® Home Edition、TOEFL ITP® Test、IELTS (General Training Module)、TOEIC® Program 団体受験制度スコア、PTE Generalは、受け付けていません。

共通試験

下記の共通試験のテストスコアがあれば提出してください（複数ある場合はすべて提出してください）。これらのテストスコアは学力に関する審査に使用されます。

試験	提出方法
Abitur	Abitur 証明書をアップロードしてください。
ACT	試験実施団体から本学へ直送依頼をした後で、試験結果証明書をアップロードしてください。ACT Superscore も受け付けます。 団体コードは、5475 です。
Baccalaureate	成績証明書をアップロードしてください。ただし、ディプロマを取得できなかった場合、本学への入学資格が取り消されることがあります。
BTEC	下記のいずれかの試験結果をアップロードしてください。 ・ Level 3 Diploma/National Diploma ・ Level 3 Extended Diploma/National Extended Diploma ・ その他 Level 4 以上の試験
EJU 日本留学試験	総合科目または、数学（コース1）、数学（コース2）のうち1科目以上をアップロードしてください。
GCE A Level*	最低2科目以上またはAS Level 4科目以上の試験結果をアップロードしてください。
GCE A Level（シンガポール）	3科目の試験結果をアップロードしてください。
GCE A Level（スリランカ）	3科目以上の試験結果（Official Statement）をアップロードし、Reference Numberを入力してください。
International A Levels (IAL) **	最低2科目以上またはAS Level 4科目以上の試験結果をアップロードしてください。
General Educational Development (GED)	GED 公式の成績証明書とディプロマ取得証明書をアップロードしてください。
Hong Kong Diploma of Secondary Education Examination (HKDSE)	コア科目4科目および選択科目1科目以上が必要です。Predicted Score も可。
International Baccalaureate (IB) Diploma	成績証明書とディプロマ取得証明書をアップロードしてください。 IB Predicted grades も可。ただし、IB ディプロマを取得できなかった場合、本学への入学資格が取り消されることがあります。
SAT (New) (Reading & Writing + Mathematics)	試験実施団体から本学へ直送依頼をした後で、試験結果証明書をアップロードしてください。SAT (New) Superscore も受け付けます。団体コードは、2791 です。
高校卒業程度認定試験	公式の成績証明書と認定資格取得証明書をアップロードしてください。

*3科目以上の A Level の科目提出を強く推奨します。AS Level のみでは、出願資格（学歴）を満たしません。

**3科目以上の A Level の科目提出を強く推奨します。IAL AS Level のみでは、出願資格（学歴）を満たしません。

その他共通試験結果証明書

対象となる共通試験に記載の無いその他の共通試験結果を持っている場合は、2つまでアップロードしてください。
共通試験の試験結果証明書は各試験の有効期限内のもののみ受け付けます。

F. 活動実績

以下のA～Cの分野での課外活動実績がある場合は、活動の内容が分かる書類を提出してください。書類の提出がない場合は評価の対象となりません。評価の対象となるのは高校時代（それに相当する課程（Grade10）以降の活動とします。また、自主性、協働性に基づき活動した実績が評価対象となります。

各分野ごとに1つの活動実績を提出することができます。複数の活動実績がある場合は、最も力を入れた活動に関する情報を入力してください。

活動分野	
A	生徒会活動
B	社会的活動（ボランティア・地域交流）
C	入賞歴（文化・芸術・学術・スポーツ）

G. APハウス入寮申し込み

APUに入学する国際学生は、入学1年目をキャンパスに隣接する寮で過ごします。APUには5つの寮（APハウス）があり、新入生が入寮する寮はAPハウス1・2、またはAPハウス5です。希望する寮を選択してください。

一度提出した希望を変更することはできません。必ずしも希望する寮に居住できるとは限りません。

入寮棟の編成は大学が行い、入学までに通知します。

【各寮の費用と詳細】月額料金が異なりますので注意してください。

	1か月に必要な寮費	在寮期間（4月入学）	在寮期間（9月入学）
APハウス1・2	月額54,800円	11か月 ^{*1}	11.5か月 ^{*1}
APハウス5	月額56,800円	（入寮～次年の2月末まで）	（9月中旬～次年の8月末まで）

^{*1} 3回生に編転入・学士入学した場合は最長23カ月（4月入学）、最長23.5カ月（9月入学）在寮できます。

各寮の詳細については

こちら（https://admissions.apu.ac.jp/student_life/housing/）のページで確認をしてください。

※寮費には、共益費や水光熱費、インターネット接続費や寝具レンタル費などを含みます。

※入学手続（二次）の際に2か月分の寮費（113,600円）と入寮費（32,000円）、敷金（98,000円）を支払う必要があります。詳しくは「入学手続」のページ（29ページ以降）を確認してください。

※APハウスのどの棟に居住する場合でも前納する寮費は一律56,800円の2か月分となります。APハウス1または2に入寮する場合は、入寮後の寮費や退寮時の返金等で差額調整を行います。

※敷金は寮に住むための保証金で、退寮後に返金します。ただし、寮費の未納がある場合、または入寮者の過失によって発生した居室の修繕が必要になった場合は敷金から清算し残額を退寮後に返金します。

※入寮費は返還しません。

※各金額は改定されることがあります。

H. 日本への入国歴

過去に日本への入国履歴がある、または過去に在留資格認定証明書（COE）を申請したことがある方は、必要情報を全て入力してください。また、COEの不交付歴がある、または在留期間更新許可申請が受理されなかったことがある方は、その時期と詳細な理由を入力してください。

I. その他の必要書類

写真

出願前3ヶ月以内に撮影した、胸上正面・無帽・無背景の写真を提出してください。鮮明であれば、カラーでも白黒でも可能です。写真には加工・修正を施さないでください。

パスポートのコピー

パスポートを所有している場合は、写真・氏名・パスポート番号面を必ず提出してください。過去に日本への入国履歴がある場合は、直近の出入国スタンプの押されているページもあわせて提出してください。

在留カードのコピー（すでに有効な日本の在留資格をお持ちの方のみ）

出願時に有効な日本の在留資格を持っている場合は在留カードの両面のコピーを提出してください。

入学時まで在留資格「留学」へ変更する方のための確認書

出願時に「留学」以外の在留資格を保持している場合、在留資格を「留学」に変更する意思があるかどうかを確認します。立命館アジア太平洋大学授業料減免制度の適用を希望する場合は、入学日前日までに在留資格を「留学」に変更する必要があります。

該当する場合は、必ず所定書式「入学時まで在留資格『留学』へ変更する方のための確認書」を出願時に提出してください。確認書は本学アドミッションズサイト (https://admissions.apu.ac.jp/material_download/) よりダウンロードできます。確認書が提出されなかった場合や入学日（4月入学：4月1日、9月入学：9月21日）の前日まで在留資格「留学」へ変更を行わなかった場合は、授業料減免制度の適用資格を失いますのでご注意ください。

J. 出願に関する同意（電子署名）

出願に関する同意書へ電子署名を行い、出願が完了します。

p.24を参照の上、入学検定料の支払いを行ってください。入学検定料が納入されるまで出願は受理されません。

❗ 書類原本の保管

入学手続の際に、オンライン出願時に提出した書類の原本または「原本証明がなされた複写」の提出が必要となります。そのため、原本は必ず保管しておいてください。また、提出された書類に、偽造や虚偽記載などの不正行為が発覚した場合は、たとえ入学後であっても入学許可を取り消す場合があります。

2. 2回生および3回生編入学・転入学・学士入学志願者が提出するもの

2回生編入学・転入学・学士入学では**30単位を上限**、3回生編入学・転入学・学士入学では**62単位を上限**として本学入学時に単位認定を受けることができます。アップロードされた高等教育機関の成績証明書とシラバス等に基づいて、見込みの認定単位数が決定されます。

出願時にオンライン出願システムに入力が必要な情報と、提出が必要な書類は以下のとおりです。以下の書類または情報をオンライン出願システム「編入学・転入学・学士入学希望者学修状況」ページ内で提出してください。

A. 編入学・転入学・学士入学資格証明書類

「現在履修中の科目を証明する書類」と「所属機関（大学等）の卒業要件を示す書類（例：学生ハンドブック、大学のウェブサイトの該当部分）」をアップロードしてください。現在履修中の科目がある場合は、単位修得後入学までに当該科目の成績証明書を提出してください。入学までに最終の成績証明書が提出されない場合は、入学資格が取り消されます。

既に高等教育機関を卒業している場合は、高等教育機関の卒業証明書と成績証明書を提出してください。

B. 単位認定申請書

所定書式「単位認定申請書」をアドミッションズサイト (https://admissions.apu.ac.jp/material_download/) よりダウンロードしてください。単位認定を希望する科目に関する必要情報を入力し、提出してください。

1. 2回生編入学・転入学・学士入学：
 - 2回生編・転・学士入学 単位認定申請書
2. 3回生編入学・転入学・学士入学：
 - 【共通教養科目・言語教育科目】単位認定申請書
 - 【専門教育科目】単位認定申請書

※3回生編入学・転入学・学士入学は【共通教養科目・言語教育科目】と【専門教育科目】の2種類の申請書を提出する必要があります。

C. シラバス

上記「B. 単位認定申請書」に記載した単位認定を希望する全ての科目のシラバス（講義概要）を提出してください。**シラバスの提出がない場合は、単位認定の審査は行われません。**単位認定を申請する前に、本学の専門教育科目の一覧をアドミッションズサイト (<https://admissions.apu.ac.jp/course/>) より参照してください。

<シラバス（講義概要）とは>

各科目の到達目標や学生の学修内容を記載したもので、科目名・科目概要・評価基準・授業の到達目標・授業時間・授業回数・使用するテキスト等が記載されています。

英語または日本語以外で作成されたシラバスには、英語または日本語の翻訳を添付してください。翻訳資料は、シラバスの発行機関か翻訳会社、または資格を持つ翻訳者による翻訳のみ認めます。翻訳機関の公印または翻訳者の氏名・住所・連絡先・署名（または捺印）が明記されているかも、提出前にあわせて確認してください。

D. 各科目の授業時間・授業回数が記載されている資料

各科目のシラバスに授業時間・授業回数が記載されている場合、Dは提出不要です。

<認証校から国際経営学部（APM）編入学・転入学・学士入学を希望する場合>

AACSB International - The Association to Advance Collegiate Schools of Business (AACSB)・EQUIS (The European Quality Improvement System)・AMBA (Association of MBAs)・EPAS (EFMD Programme Accreditation System) のうちいずれかの認証校から国際経営学部（APM）編入学・転入学・学士入学を希望する場合はシラバスの提出は不要です。代わりに所属学部がいずれかに認証されていることが分かる資料（所属機関ホームページの該当部分のコピー等で可）を提出してください。

<認定単位数見込み通知>

合格者には、選考結果通知書とともに認定予定の単位見込み数を通知します。入学後に再度単位認定審査は行いません。単位認定を希望する場合は、**出願時に上記の書類をすべて提出してください。**

3. 入学検定料

出願締切日までに入学検定料を、クレジットカード決済で納入してください。クレジットカード決済を利用できない場合のみ、振込（海外送金、日本国内より送金）での支払いを受け付けます。現金および郵便為替は受け付けません（各金額は改定されることがあります）。

出願区分によって入学検定料が異なります。「日本国内に在住する志願者」は、出願時点で日本国籍以外を保持し、かつ出願時からAPU入学まで有効な在留資格を保持し*日本国内に在留し続ける者（見込み含む）を指します。

*「有効な在留資格を保持している」とは有効な在留期限内で本来の在留資格に基づく活動を行っている状態を指します。

A. クレジットカード決済

決済金額

日本国外に在住する志願者 **5,500円**（内訳：入学検定料5,000円＋事務手数料500円）

日本国内に在住する志願者 **36,500円**（内訳：入学検定料35,000円＋事務手数料1,500円）

支払方法

オンライン出願システムから支払いができます。

B. 銀行送金（クレジットカード決済を利用できない場合のみ）

決済金額

日本国外に在住する志願者 **7,000円**（内訳：入学検定料5,000円＋事務手数料2,000円）

日本国内に在住する志願者 **35,000円**

上記の金額以外に銀行での送金手数料が必要です。送金手数料は銀行によって異なります。必ず送金人負担としてください。入学検定料が満額振り込まれていない場合は不足金額を再度請求します。着金までに時間がかかるため、出願締切まで余裕をもって支払ってください。

支払方法

送金目的	入学検定料等
連絡事項	志願者の氏名
銀行名	三井住友銀行 大分支店 (Sumitomo Mitsui Banking Corporation Oita Branch)
支店住所	〒870-0035 大分県大分市中央町1-3-22 (1-3-22 Chuo-machi, Oita-city, Oita-prefecture, 870-0035 JAPAN) Tel: +81-97-532-5161
口座番号	普通預金 1001673
受取人名	立命館アジア太平洋大学 学校法人立命館 (RITSUMEIKAN ASIA PACIFIC UNIVERSITY)
Swift コード	SMBCJPJT
IBAN コード (必要な方のみ)	JP28 SMBC 0721 XXX2 4029 0868
海外送金手数料	送金人負担

日本国内から親戚や知人を通じて入学検定料を振り込む場合、連絡事項欄に**志願者本人の氏名**を忘れずに記載してください。そのうえで、オンライン出願時に送金依頼書のコピーを必ず提出してください。

¥ 支払い時の注意点

- ・入学検定料が納入されるまで出願は受理されません。必ず締切日までに納入してください。クレジットカード決済は、締切日当日の日本時間23:59を過ぎると決済ができなくなります。
 - ・支払いは円建てで行ってください。銀行送金の場合は、必ず送金依頼書のコピーを提出してください。
 - ・現金および郵便為替は受け付けません。
 - ・プリペイドカードや海外利用不可のクレジットカードは利用できません。
 - ・入学検定料の免除はありません。なお、原則、入学検定料の返還はしません。ただし、次のいずれかに該当する方は、事務手数料を差し引いた一部または全額を返還する場合があります。
 - 入学検定料を多重で支払った場合、もしくは本学が定める入学検定料およびその収納にかかる事務手数料よりも多く払い過ぎていることが明確な場合
 - 本学が出願を不受理とした場合
- 返還方針の詳細については、アドミッションズサイト (https://admissions.apu.ac.jp/how_to_apply/refund_policy) を参照してください。

1 回生入学

編入学・転入学・学士入学

出願日程

出願方法

授業料

奨学金

入学手続

授業料

最短修業年限までの授業料 (2027年度入学者)

最短修業年限までの年間授業料の参考例は以下のとおりです。2回生以降の授業料は1回生時の授業料と異なります。本学を卒業するためには通常4年間で124単位以上を修得する必要があります。授業料は、物価上昇やその他の社会情勢の変化により、在学期間中であっても改定することがあります。授業料の詳細は授業料ページ (<https://www.apu.ac.jp/home/life/content61/>) を参照してください。

	1年次	2年次	3年次	4年次
1回生入学	1,455,000	1,655,000	1,655,000	1,655,000
2回生編入・転入・学士入学	—	1,500,000	1,500,000	1,500,000
3回生編入・転入・学士入学	—	—	1,500,000	1,500,000

(単位：円)

奨学金

1. 国際学生授業料減免制度

支援内容

APU国際学生授業料減免制度は、国際学生に対し授業料を減免することで経済的負担を軽減し、学業を継続させることを目的としています。この奨学金は大学の理念に賛同していただいた日本国内外の企業や個人からの寄付金および文部科学省からの補助金で運営されます。

- ・奨学金の種類
授業料減免率「100%、80%、65%、50%、30%」の5種
- ・適用期間
最短修業年限（最長8セメスターまで）
※休学中は停止します。
※授業料減免制度は変更されることがあります。

受給資格

在留資格が「留学」である国際学生

- ・国際学生として、本学に出願してください。
- ・在留資格が「留学」以外の方が本制度の適用を希望する場合は、出願時に「入学時まで在留資格が『留学』へ変更する方のための確認書」を提出し、入学日前日までに在留資格を「留学」に変更する必要があります。
- ・入学後、在留資格が「留学」以外に変更された場合は、受給資格を失います。（手続中を除く）
- ・受給継続のためには、セメスターごとに成績および修得単位数による授業料減免制度の適用の継続審査に合格することが条件です。審査に合格すれば、標準修業年限（最長8セメスター）まで制度の適用がされます。
- ・懲戒処分を受けたり、本制度の適用者としてふさわしくないと判断された場合、および本学の名誉を傷つけた場合には、本奨学金は打ち切られます。

申請方法・選考・結果通知

奨学金を希望する志願者は、申請締切日までにオンライン出願システム内より必要事項を入力し、エッセイと推薦書を提出してください。

各入学時期の出願区分において、早期に出願することで国際学生授業料減免奨学金を受給できる可能性が高まる場合があります。

提出されたあなたの家計の収支状況を勘案し、書類および録画面接の総合的な選考で決定されます。

結果は、選考結果発表時に通知します。

エッセイと推薦書の提出方法

エッセイ

オンライン出願システム内の説明に従い、志願者本人がエッセイを作成してください（各350文字以内）。

推薦書

あなたを最低半年以上知っている最終出身学校の教員によって書かれた推薦書の提出が必要です。正規教育在学中の場合は、その機関の教員に依頼してください。すでに正規教育機関を卒業している場合は、語学学校教員、もしくは勤務先・インターンシップ先（アルバイト先は除く）の上司・雇用主に依頼してください。

推薦書提出方法

推薦者の情報をオンライン出願システム内の所定の項目へ入力してください。入力後、推薦書フォームが自動的に推薦者へEメールで送られますので、届いているかを必ず推薦者に確認してください。推薦者はそのリンク先よりオンライン上で必要事項を入力しデジタル署名後、直接本学へ提出します。推薦書に書かれた内容を志願者本人が見ることはできません。

推薦書の提出状況はオンライン出願完了後に表示されるステータスページで確認できます。推薦書は、必ず英語または日本語で入力するよう依頼をしてください。それ以外の言語では受付できません。

2. 外部奨学金

2-1 JASSO 奨学金（日本国外に在住する志願者対象）

日本学生支援機構（Japan Student Services Organization: JASSO）が行っている外国人留学生の修学支援です。APUに入学予定で、学業、人物共に優れ、かつ、経済的理由により就学が困難である私費外国人留学生を対象とした奨学金です。渡日及び進学後の経済的不安を緩和し、渡日前入学許可の促進に寄与するとともに、学習効果を一層高めることを目的としています。

支援内容

日本国政府から月額4万8千円の生活費が給付されます。（2025年度実績）

支援期間：4月入学は12か月間／9月入学は6か月間

受給資格

在留資格が「留学」である国際学生

※在留資格が「留学」以外に変更された場合は、受給資格を失います。（手続中を除く）

仕送りが平均月90,000円以下であること（入学金・授業料等は含まない）かつ日本国内にいる扶養者の年収が500万円未満であること。

日本語基準の志願者の場合、日本留学試験（EJU）を日本以外の国・地域で受験していること。

申請方法・選考・結果通知

合格者に対し申請方法を通知します。**選考結果は、入学後に通知します。**

受給者の義務

1か月に一度、在籍確認報告を行うこと。

受給終了後にJASSOの進路状況調査に協力すること。

セメスターごとに成績および修得単位数による継続審査を行います。

2-2 その他外部奨学金

入学後に申請できる奨学金については、スチューデント・オフィスのホームページに情報があります。
スチューデント・オフィス

https://www.apu.ac.jp/studentsupport/scholarship_tuition/international/

APUを含む日本への留学で受給できる可能性がある奨学金を検索することができます。以下のウェブサイトに記載されている注意事項や条件をよく読んでください。

Japan Study Support： <https://www.jpss.jp/ja/scholarship/>

入学手続

選考結果は選考結果発表日にオンライン出願システムから確認できます。合格者は所定の期間内に、入学手続金を納入し、入学手続書類を提出する必要があります。また、並行して渡日の準備を行ってください。詳細は、選考結果発表後に案内するオンライン入学手続システムから、入学手続要項を確認してください。

ステップ1

入学手続

- ・ 1次手続金の納入（返還不可）
- ・ 2次手続金の納入
- ・ 入学手続書類の提出

ステップ2（日本国外に在住する志願者のみ）

- 「在留資格認定証明書」交付申請手続（留学ビザ取得に必要）
- ・ 本学が出入国在留管理庁へ代理申請

ステップ3（日本国外に在住する志願者のみ）

- 「在留資格認定証明書」の交付
- 4月入学：2月以降
- 9月入学：7月以降

ステップ4

- 日本国外に在住する志願者：お住まいの国・地域を管轄する日本の在外公館等にて、留学ビザを申請
- 日本国内に在住する志願者：居住地の出入国在留管理局にて、在留資格の更新または変更手続を行う

ステップ5

- 日本国外に在住する志願者：日本へ到着
- 日本国内に在住する志願者：居住地の市区町村役場で住所変更手続きを行ってください。

APUへ来る計画を立ててください。

4月入学：3月中旬

9月入学：9月中旬

詳細な日程は、別途合格者に通知します。

ステップ6

APUへの入学日

4月入学：4月1日

9月入学：9月21日

（入学式の日付とは異なる可能性があります）

1
回
生
入
学

編
入
学
・
転
入
学
・
学
士
入
学

出
願
日
程

出
願
方
法

授
業
料

奨
学
金

入
学
手
続

1. 入学手続き金の支払い

本学への入学を希望する合格者は、納入期限までに下記の費用の支払いを行ってください。金額および納入期限は合格後に案内するオンライン入学手続システムから入学手続金等請求書を発行しますので、そちらでご確認ください。納入期限までに納入しない場合は入学資格を失います。一旦納入された入学金とAPハウス入寮費は、理由のいかんに関わらず返還しません（各金額は改定されることがあります）。

A. 一次手続

入学金：200,000円（納入後の返還不可）

※授業料減免の適用有無に関わらず、全額の納入が必要です。金額は改訂されることがあります。

B. 二次手続

二次手続金は、授業料、保険料、入寮に関する前納金の3つの費用から構成されています。二次手続では、これらのすべてを一括で納入してください。

授業料

第1セメスターの授業料

1回生入学：727,500円 編入学・転入学・学士入学：750,000円

授業料減免制度については、27ページを参照してください。

学研災付帯学生生活総合保険等

日常生活における賠償責任事故に備え、本学で学ぶすべての国際学生が本学指定の保険に加入します。各金額については改定されることがあります。詳細は合格後に案内するオンライン入学手続システム内の案内を確認してください。

1回生入学：12,740円 2回生編入学・転入学・学士入学：9,800円 3回生編入学・転入学・学士入学：6,850円

入寮に関わる前納金

243,600円

前納金の内訳は入寮費（32,000円）、敷金（98,000円）、2か月分の寮費（月額56,800円の2か月分）です。

	4月入学・9月入学共通
入寮費（返還不可）	32,000円
敷金	98,000円
寮費（2か月分）	113,600円
合計	243,600円

※寮費には、共益費や水光熱費、インターネット接続費や寝具レンタル費などを含みます。

※上記、各金額は改定されることがあります。

※APハウスのどの棟に居住する場合でも前納する寮費は一律56,800円の2か月分となります。APハウス1または2に入寮する場合は、入寮後の寮費や退寮時の返金等で差額調整を行います。

※敷金は寮に住むための保証金で、退寮後に返金します。ただし、寮費の未納がある場合、または入寮者の過失によって発生した居室の修繕が必要になった場合は敷金から清算し残額を退寮後に返金します。

※入寮費は返還しません。

2. 書類の提出

入学予定者は全員、出願時に提出した書類の「原本証明がなされた複写」*¹の提出が必要です（ただし翻訳書類は原本のみ）。

提出された書類は一切返却できません。今後使用予定がある場合は「原本証明がなされた複写」で提出することを推奨します。指定された期日までに必着で郵送をしてください。APUの海外事務所や連絡窓口がある国・地域在住の方は締切までに直接持ち込むか、書留で郵送してください。

合格後に原本提出が必要な書類

書類	対象	原本の提出
成績証明書	全員	必須（原本証明がなされた複写）* ¹
各種共通試験の成績証明書	出願時に提出しており、試験実施機関からのスコアレポートが送付されない場合	必須（原本証明がなされた複写）* ¹
卒業証明書または卒業見込証明書	出願時に提出した方	必須（原本証明がなされた複写）* ¹
言語能力証明書* ²	TOEIC® L&R Test、TOEIC® S&W Tests、英検、日本語能力試験 JLPT を提出した方のみ	必須（原本）
翻訳* ³	翻訳書類を提出した方のみ	必須（原本）

*¹「原本証明がなされた複写」とは公的機関（当該書類を発行した機関が望ましい）が、原本と同じものであると認め公印を押した写しです。詳細な作成方法を記載した「原本証明がなされた複写について」は、アドミッションズサイト（https://admissions.apu.ac.jp/resource/ln/d4c59f48e2c2138f5f0102d64b97591002bfe618/Certified_Documents_and_Translation_JPN.pdf）で確認ができます。

*² 基準言語の言語能力証明として提出をした言語能力証明書。

*³ 英語または日本語以外で作成された証明書等は、英語または日本語の翻訳の原本が必須です。翻訳者の氏名・住所・連絡先・署名が記入、もしくは捺印されたものを提出してください。**証明書の発行機関、翻訳会社または資格を持つ翻訳者による翻訳のみ認めます。**詳細は、アドミッションズサイト（https://admissions.apu.ac.jp/resource/ln/d4c59f48e2c2138f5f0102d64b97591002bfe618/Certified_Documents_and_Translation_JPN.pdf）で確認できます。なお、翻訳書類のみの提出は受け付けません。

！ 提出書類に関する注意

- ・上記書類以外にも原本証明がなされた複写もしくは原本提出を求めることがあります。
- ・提出された出願書類は、いかなるものであっても返却できませんので、再発行できない証明書等は、必ず原本証明がなされた複写で提出してください。なお、提出された書類は、本学の文書保管規定に則り処分します。
- ・提出された書類が出願時と異なる場合、また偽造や提出した情報における虚偽記載があった場合は、入学前・入学後に関わらず入学許可を取り消します。

3. その他の手続

3-1 日本国外に在住する国際学生

以下は、「日本国外に在住する志願者」として出願した方の手続です。

A. 在留資格認定証明書 (COE) の申請

留学ビザを取得し、留学生として日本に入国するためには、日本の法務省出入国在留管理庁にて「在留資格認定証明書 (COE)」の交付を受ける必要があります。

1. 在留資格認定証明書の交付申請を本学が代理申請

以下のすべての条件に適合すると認められる場合、本学が代理申請を行います。

1. 日本国外からの志願者で、「留学」ビザ取得のために「在留資格認定証明書」の交付申請が必要な者
2. 入学に必要な諸費用を指定期日までに納入している者
3. 本学が指定する書類を指定期日までに提出し、留学中の経費支弁能力を立証することができる者
4. 本学が代理申請を妥当と判断できる者

「在留資格認定証明書」を代理申請するにあたり、本学では入学手続金全ての納入をもって入学する意志があると判断します。

2. 在留資格認定証明書交付後、査証 (留学ビザ) の申請をする

在留資格認定証明書は交付後、Eメールで送られます。**渡日前に**、交付された在留資格認定証明書を使って、お住まいの国・地域を管轄する日本の在外公館等にて、留学ビザを申請してください。

！すでに在留資格を持っている場合

すでに有効な在留資格を持っている場合は、各自で在留資格の変更・更新を出入国在留管理局にて行ってください。

転入届、転出届等のその他の変更・更新などについては、現住所のある市町村区役所等で確認の上、各自で必要な手続きをしてください。

B. 入国前結核スクリーニング (対象国のみ)

2025年より、日本への中長期滞在を目的として入国する者を対象に、「入国前結核スクリーニング」が順次導入されています。対象国の志願者は、在留資格認定証明書 (COE) 申請および査証 (ビザ) 申請に関連して、指定医療機関で結核検査を受ける必要があります。**2026年4月時点で、対象国のうち運用が開始されているのは、フィリピン・ネパール・ベトナムです。**

対象国の方は、以下の内容を確認してください。

入国前結核スクリーニング制度

この制度は、中長期在留者に係る在留資格認定証明書交付申請において、「結核非発病証明書」(※) の提出を求めます。

- ※ 「結核非発病証明書」は、日本国政府が指定する国外の医療機関 (以下「指定健診医療機関」という。) が発行するものであり、有効期間は原則として、結核健診実施日 (胸部レントゲン撮影実施日) から180日です。
- ※ 「結核非発病証明書」が提出できないことを理由とした本学への入学時期の移行措置、入学金の返還措置は行いません。
- ※ 本スクリーニングの詳細 (各国の指定健診医療機関を含む) については、厚生労働省の特設ウェブサイトをご確認ください。

対象者

本スクリーニングの対象となるのは、対象国（フィリピン・ベトナム・ネパール・インドネシア・ミャンマー・中国）（※）の国籍を有し、日本に中長期在留者として入国・在留しようとする方です。対象国の国籍であっても、現在の住んでいる国が対象国以外の国又は地域であることが確認された場合は、対象外です。

※対象国のうち、インドネシア・ミャンマー・中国の開始時期は未定です。（2026年4月時点）

関連リンク

厚生労働省ホームページ

<https://jpets.mhlw.go.jp/jp/>

出入国在留管理庁ホームページ

https://www.moj.go.jp/isa/10_00219.html

※更新情報はAPUアドミSSIONズ・オフィス（国際）のウェブサイトも参照してください。

3-2 日本国内に在住する国際学生

以下は、「日本国内に在住する志願者」として出願した方の手順です。

すでに有効な在留資格を持っている場合

すでに有効な在留資格を持っている場合は、各自で在留資格の変更・更新を出入国在留管理局にて行ってください。

転入届、転出届等のその他の変更・更新などについては、現住所のある市町村区役所等で確認の上、各自で必要な手続きをしてください。詳細は入学手続き要項で確認してください。

4. 入学手続締切日

A. 1 回生入学 日本国外に在住する志願者

以下は、出願時に「日本国外に在住する志願者」として出願した方の日程です。

中国

2027年4月入学

「その他（日本以外）」の入学手続日程に従ってください。

2027年9月入学

入試コード	選考結果発表	一次手続金 納入期限	二次手続金 納入期限	入学手続書類 提出期限
CHNFA1	2027年 1 月12日(火)	2027年 1 月29日(金)	2027年 3 月19日(金)	2027年 4 月30日(金)
CHNFA2	2027年 3 月 9 日(火)	2027年 3 月26日(金)	2027年 4 月23日(金)	2027年 5 月21日(金)
CHNFA3	2027年 5 月 4 日(火)	2027年 5 月21日(金)	2027年 6 月18日(金)	2027年 6 月18日(金)

インド

2027年4月入学

「その他（日本以外）」の入学手続日程に従ってください。

2027年9月入学

入試コード	選考結果発表	一次手続金 納入期限	二次手続金 納入期限	入学手続書類 提出期限
INDFA1	2027年 1 月12日(火)	2027年 1 月29日(金)	2027年 3 月19日(金)	2027年 4 月30日(金)
INDFA2	2027年 5 月 4 日(火)	2027年 5 月21日(金)	2027年 6 月18日(金)	2027年 6 月18日(金)

インドネシア

2027年4月入学

「その他（日本以外）」の入学手続日程に従ってください。

2027年9月入学

入試コード	選考結果発表	一次手続金 納入期限	二次手続金 納入期限	入学手続書類 提出期限
IDNFA1	2026年12月15日(火)	2027年 1 月 8 日(金)	2027年 2 月19日(金)	2027年 4 月16日(金)
IDNFA2	2027年 2 月 2 日(火)	2027年 2 月19日(金)	2027年 3 月19日(金)	2027年 4 月16日(金)
IDNFA3	2027年 3 月 9 日(火)	2027年 3 月26日(金)	2027年 4 月23日(金)	2027年 5 月21日(金)
IDNFA4	2027年 5 月 4 日(火)	2027年 5 月21日(金)	2027年 6 月18日(金)	2027年 6 月18日(金)

韓国

2027年4月入学

入試コード	選考結果発表	一次手続金 納入期限	二次手続金 納入期限	入学手続書類 提出期限
KORSP2	2026年11月 3 日(火)	2026年11月20日(金)	2026年12月18日(金)	2026年12月18日(金)
KORSP3	2026年12月29日(火)	2027年 1 月15日(金)	2027年 1 月15日(金)	2027年 1 月 8 日(金)

2027年9月入学

入試コード	選考結果発表	一次手続金 納入期限	二次手続金 納入期限	入学手続書類 提出期限
KORFA1	2027年 5 月 4 日(火)	2027年 5 月21日(金)	2027年 6 月18日(金)	2027年 6 月18日(金)

タイ

2027年4月入学

入試コード	選考結果発表	一次手続金 納入期限	二次手続金 納入期限	入学手続書類 提出期限
THASP1	2026年 9 月 8 日(火)	2026年 9 月25日(金)	2026年10月23日(金)	2026年11月20日(金)
THASP2	2026年12月15日(火)	2027年 1 月 8 日(金)	2027年 1 月15日(金)	2027年 1 月 8 日(金)

2027年9月入学

入試コード	選考結果発表	一次手続金 納入期限	二次手続金 納入期限	入学手続書類 提出期限
THAFA1	2027年 3 月 9 日(火)	2027年 3 月26日(金)	2027年 4 月23日(金)	2027年 5 月21日(金)
THAFA2	2027年 4 月20日(火)	2027年 5 月 7 日(金)	2027年 6 月 4 日(金)	2027年 6 月18日(金)

ベトナム

2027年4月入学

「その他（日本以外）」の入学手続日程に従ってください。

2027年9月入学

入試コード	選考結果発表	一次手続金 納入期限	二次手続金 納入期限	入学手続書類 提出期限
VNMFA1	2026年12月15日(火)	2026年 1 月 8 日(金)	2027年 2 月19日(金)	2027年 4 月16日(金)
VNMFA2	2027年 1 月12日(火)	2027年 1 月29日(金)	2027年 3 月19日(金)	2027年 4 月30日(金)
VNMFA3	2027年 3 月 9 日(火)	2027年 3 月26日(金)	2027年 4 月23日(金)	2027年 5 月21日(金)
VNMFA4	2027年 5 月 4 日(火)	2027年 5 月21日(金)	2027年 6 月18日(金)	2027年 6 月18日(金)

1 回生入学

編入学・転入学・学士入学

出願日程

出願方法

授業料

奨学金

入学手続

その他（日本以外）

以下は、出願時に「その他（日本以外）」の志願者として出願した方の日程です。出願時に中国、インド、インドネシア、韓国、タイ、ベトナムに在住する志願者として出願した方は、その国・地域の日程を参照し、手続きを完了させてください。

2027年4月入学

入試コード	選考結果発表	一次手続金 納入期限	二次手続金 納入期限	入学手続書類 提出期限
GSP1	2026年9月8日(火)	2026年9月25日(金)	2026年10月23日(金)	2026年11月20日(金)
GSP2	2026年10月13日(火)	2026年10月30日(金)	2026年11月27日(金)	2026年11月27日(金)
GSP3	2026年11月3日(火)	2026年11月20日(金)	2026年12月18日(金)	2026年12月18日(金)
GSP4	2026年12月1日(火)	2026年12月18日(金)	2027年1月8日(金)	2027年1月8日(金)

2027年9月入学

入試コード	選考結果発表	一次手続金 納入期限	二次手続金 納入期限	入学手続書類 提出期限
GFA2	2026年12月15日(火)	2027年1月8日(金)	2027年2月19日(金)	2027年4月16日(金)
GFA3	2027年2月2日(火)	2027年2月19日(金)	2027年3月19日(金)	2027年4月16日(金)
GFA4	2027年3月9日(火)	2027年3月26日(金)	2027年4月23日(金)	2027年5月21日(金)
GFA5	2027年4月20日(火)	2027年5月7日(金)	2027年6月4日(金)	2027年6月18日(金)

B. 1 回生入学 日本国内に在住する志願者

以下は、出願時に「日本国内に在住する志願者」として出願した方の日程です。

日本

2027年4月入学

入試コード	選考結果発表	一次手続金 納入期限	二次手続金 納入期限	入学手続書類 提出期限
JPNSP0	2026年10月13日(火)	2026年10月30日(金)	2026年11月27日(金)	2027年1月1日(金)
JPNSP1	2026年12月1日(火)	2026年12月18日(金)	2027年1月15日(金)	2027年1月22日(金)
JPNSP2	2027年2月2日(火)	2027年2月19日(金)	2027年2月26日(金)	2027年2月26日(金)

2027年9月入学

入試コード	選考結果発表	一次手続金 納入期限	二次手続金 納入期限	入学手続書類 提出期限
JPNFA1	2027年3月9日(火)	2027年3月26日(金)	2027年4月23日(金)	2027年5月21日(金)
JPNFA2	2027年5月4日(火)	2027年5月21日(金)	2027年6月18日(金)	2027年6月18日(金)

C. 2回生および3回生編入学・転入学・学士入学 日本国外に在住する志願者

以下は、出願時に「日本国外に在住する志願者」として出願した方の日程です。

2027年4月入学

入試コード	選考結果発表	一次手続金 納入期限	二次手続金 納入期限	入学手続書類 提出期限
T2GSP1 T3GSP1	2026年10月13日(火)	2026年10月30日(金)	2026年11月27日(金)	2026年11月27日(金)
T2GSP2 T3GSP2	2026年12月1日(火)	2026年12月18日(金)	2027年1月8日(金)	2027年1月8日(金)

2027年9月入学

入試コード	選考結果発表	一次手続金 納入期限	二次手続金 納入期限	入学手続書類 提出期限
T2GFA1 T3GFA1	2027年2月2日(火)	2027年2月19日(金)	2027年3月19日(金)	2027年4月16日(金)
T2GFA2 T3GFA2	2027年5月18日(火)	2027年6月4日(金)	2027年7月2日(金)	2027年6月18日(金)

D. 2回生および3回生編入学・転入学・学士入学 日本国内に在住する志願者

以下は、出願時に「日本国内に在住する志願者」として出願した方の日程です。

2027年4月入学

入試コード	選考結果発表	一次手続金 納入期限	二次手続金 納入期限	入学手続書類 提出期限
T2JPNPSP1 T3JPNPSP1	2027年1月12日(火)	2027年1月29日(金)	2027年2月19日(金)	2027年2月19日(金)
T2JPNPSP2 T3JPNPSP2	2027年2月2日(火)	2027年2月19日(金)	2027年2月19日(金)	2027年2月19日(金)

2027年9月入学

入試コード	選考結果発表	一次手続金 納入期限	二次手続金 納入期限	入学手続書類 提出期限
T2JPNFA1 T3JPNFA1	2027年2月2日(火)	2027年2月19日(金)	2027年3月19日(金)	2027年4月16日(金)
T2JPNFA2 T3JPNFA2	2027年5月18日(火)	2027年6月4日(金)	2027年7月2日(金)	2027年7月30日(金)

1
回
生
入
学

編
入
学
・
転
入
学
・
学
士
入
学

出
願
日
程

出
願
方
法

授
業
料

奨
学
金

入
学
手
続

受験生の個人情報の取扱いについて（2027年入学対象）

学校法人立命館（以下「本法人」）では、立命館アジア太平洋大学に関する入試イベント参加者、資料・情報請求申込者、受験生から取得する個人情報について、以下のとおり適切に取扱います。

1. 利用目的

取得した個人情報は、以下の目的で利用します。なお、イベント参加時や資料・情報請求時に取得した個人情報は、その後の出願・入学試験に関する業務においても継続して利用する場合があります。

- (A) 情報提供・広報活動に関する利用
 - ・入試イベントや説明会等の案内メールの配信
 - ・入試に関する各種ご案内メールの配信
 - ・入試情報等に関する電話でのご案内
- (B) 出願に向けた情報提供に関する利用
 - ・出願時期に関するご案内メールの配信
- (C) 各国提携機関との情報共有と連絡に関する利用
 - ・APUが契約する各国の進学支援機関（教育エージェント等）への情報共有
 - ・各国の進学支援機関からのご連絡（メール・電話）
- (D) 入学試験業務に関する利用（出願された場合）
 - ・出願に関する相談・支援
 - ・入学試験の実施（出願処理、受験票等送付および入学試験実施）および選考
 - ・合否の通知、発表
 - ・入学試験後の各種アンケート調査の送付
 - ・合格者への入学手続書類の送付
 - ・合格者への入学後の生活に関する案内（住宅斡旋、傷害保険および生活協同組合等）の送付
 - ・合格者を対象とした入学前「英語・日本語クラス分けテスト」の実施
 - ・在留資格取得・更新に関する書類の作成
 - ・新入生オリエンテーションの実施および案内の送付
 - ・入学前教育に関する業務

2. 個人情報の管理

取得した個人情報は、法令および「学校法人立命館個人情報保護規程」に則り、漏洩、滅失、き損等がないよう安全に管理します。

3. 個人データの第三者提供

本法人は、あらかじめ本人の同意を得ないで、個人データについて、第三者に提供することはありません。ただし、法令に基づき適正に提供を要求された場合は、本人の同意なしに情報を提供することがあります。

4. 個人データの提供を伴う業務委託

個人データの取り扱いを含む業務の一部を個人情報の適切な取り扱いに関する契約を締結した上で、外部の事業者へ委託することがあります。

5. 入学試験の統計資料について

受験生から取得した個人情報は、各種の統計処理を施した上で、今後の入学試験の調査・研究の資料として利用するほか、進学希望者への情報公開に使用します。なお、公開される統計資料により個人が特定されることはありません。

EU一般データ保護規則（GDPR）に関する本学のポリシーは、アドミッションズサイト（<https://admissions.apu.ac.jp/regulations/?&lang=ja>）より詳細を参照してください。

障がいのある志願者への受験上の配慮

本学は「立命館アジア太平洋大学 障がい学生支援に関する指針（ガイドライン）」に沿い、障がいなどの状況に応じて受験特別配慮を手配する場合があります。受験特別配慮を希望する場合は下記の内容をよく読み、必要な書類を提出してください。

受験上の配慮申請について

受験上の配慮を希望する場合は、**出願の前に**本学指定のフォーマット「受験上の配慮申請書」、及び可能であれば医師の診断書もしくは、診療情報提供書を提出してください。

*合格者は、医師の診断書と診療情報提供書の両方の提出が必要となります。

1. 受験上の配慮希望申請

希望する選考日程出願締切日の**4週間前までに**本要項裏面の問い合わせフォームURLまたは2次元コードより必要情報（「配慮申請書」を含む）を取得し、配慮申請を行ってください。

諸事情により4週間前までに提出ができない場合は、問い合わせフォームから必要情報を取得後、理由をそえてEメールを送付してください。送付先は、必要情報の中に記載されています。理由次第では受理できないこともありますのであらかじめご了承ください。

2. 受験上の配慮希望申請の受理通知

申請が受理でき次第、APUよりメールで受理通知を送付します。出願時に、受理通知をオンライン出願システム「その他の必要書類」ページにて提出してください。

3. 受験上の配慮内容の決定

受理通知後3週間以内に、受験上の配慮内容決定通知書をメールで送付します。

立命館アジア太平洋大学 障がい学生支援に関する指針（ガイドライン）

立命館アジア太平洋大学（以下本学）では、以下の指針（ガイドライン）に基づき、身体障がい、発達障がい、精神障がい、その他の心身の機能の障がいがある学生（以下「障がい学生」という。）の支援を行う。

ただし、本指針（ガイドライン）は、支援制度の基準、根幹を定めたものであり、支援内容については、障がいの内容や程度に応じ、個別に必要なかつ合理的な配慮を検討し、障がい学生や関係者と十分な協議を経た上で決定する。

1. 支援理念

本学に従事する全ての教職員は、本学での修学において支援を求める学生が、本学での学びの経験を通して、成長し社会につながっていく、そのプロセスを支援する。また本学は、本学に在籍する学生及び関係者が本指針を理解し、共に協力し合うことを期待する。

2. 基本方針

- 1) 本学の教職員は、本学に在籍する障がい学生が、障がいのない学生と分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら学生生活を送ることができるよう支援を行う。
- 2) 障がい学生の支援を通して、すべての学生の学びと成長に寄与する取組を行う。
- 3) 障がいのある学生に対する支援は、原則として本人からの支援要請に基づき行うものとする。
- 4) 支援内容の判断が困難な場合には、障害者基本法に定める「合理的配慮」並びに文部科学省の「障がいのある学生の修学支援に関する検討会」報告が定める基準、取扱いを参考とし、学生の個別事情及び本学の環境等を勘案して判断する。

3. 支援の目的

本学の障がい学生支援は、障がいを理由として教育や学習の権利が不当に損なわれることのないよう取り組むことを第一の目的とする。同時に、修学の上で必要に応じて適切な支援を行うことや、支援活動を通じて、よりよい人間関係を養うとともに、支援者が障がいについて理解できる場を提供する。

また支援を通じて障がい学生が自らの特性を理解し、必要な支援およびリソースについて主張することができる「セルフアドボカシー（自己権利擁護）」スキルの養成も目的とする。

4. 支援体制

本学における障がい学生の支援者は、本学の教職員及び障がい学生を支援する本学の学生サポーターとし、学外の障がい者支援の専門家等とも緊密に連携を図る。

本学は障がい学生への支援を全学的に行うために、スチューデント・オフィス内に「障がい学生相談受付」を設ける。またスチューデント・オフィスに「障がい学生支援相談員」を配置し、学生等へ公開する。学生はスチュー

デント・オフィスの「障がい学生相談受付」だけではなく、直接、相談員に相談することもできる。

「障がい学生相談受付」は、障がい学生から受けた相談内容に応じ各オフィスの相談員に繋ぎ、相談員は障がい学生の修学支援及び関係部局間や支援者間の連携支援が適切に行われるための調整を行う。

5. 個人情報の保護と守秘義務

- 1) 支援者が支援をする上で知り得た障がい学生の個人情報（障がいや相談の内容を含む。）の管理を厳密に行い、第三者に個人情報の開示や提供が必要な場合は、本人の同意を得るものとする。
- 2) 障がい学生への連携支援を行うために必要と本学が判断した場合、集団守秘義務を十分に遵守しつつ支援者間での個人情報の共有を行うことができる。

6. 情報公開

本学の障がい学生支援方針、支援体制や相談の進め方また支援内容等について、本学ホームページ等を活用し、学生や志願者等に適宜、適切な方法で周知する。

7. この指針（ガイドライン）に関する事務は、スチューデント・オフィスが行う。

8. この指針（ガイドライン）の改廃は、学生委員会、教学委員会の議を経て、学長が決定する。

障がいのある学生に対する本学の支援について <https://www.apu.ac.jp/home/life/content39/>

性の多様性に関する基本方針

立命館アジア太平洋大学は、基本的人権の尊重という観点から、性の多様性を尊重します。いかなる性的指向や性自認の学生も人権侵害を受けず、また、性的指向や性自認を理由に不利益な扱いをされることも不快な思いや苦痛を受けることなく、本学において学修し、学生生活を送る環境を整えます。

性の多様性に関わる本学の環境について

<https://www.apu.ac.jp/home/life/content57/>

入学に際する医療上の注意事項

以下の事項は、日本の医療情報や、本学・本学周辺の医療や福祉の環境について説明したものです。APU入学後の医療環境への理解を深め、円滑な学生生活を送っていただくために必要な情報として提供しています。

A. ヘルスクリニックについて

本学に設置しているヘルスクリニックは保健室であり医療機関ではありません。健康相談、緊急時対応、応急処置対応を行います。病気の診断や治療薬の処方、注射や点滴等の診療・治療が必要な場合は、学外の医療機関を利用する必要があります。受診医療機関の紹介、予約についてのご相談はヘルスクリニックで対応いたします。

B. 健康調査・麻しん風しん予防接種について

日本では感染力が強くまた重症化も危惧される「麻しん」と「風しん」に対し、それぞれの単体ワクチンもしくはMRワクチン（麻しん風しん混合ワクチン）を、幼少期～学童期にそれぞれ2回接種することが奨励されています。接種歴がある人は、母子手帳などの定期予防接種の記録をあらかじめ確認し、麻しんと風しんに対するワクチンの接種日と接種したワクチンの種類を把握しておく必要があります。また、接種歴がない場合は日本に来る前にワクチン接種を受けることを強く奨励します。接種歴が不明の場合、接種歴があっても1回のみの場合、麻しん風しんに罹患したことがある場合もワクチン接種を推奨します。

〈参考：Vaccines for Japan〉

<https://www.japan.travel/jp/guide/vaccines-for-japan/>

C. 治療の継続について

現在治療中の病気等がある場合は、入学後も治療の継続が必要か否かを、主治医と相談してください。入学後、日本の医療機関で治療継続を希望する際は、治療の計画書や診療情報提供書*1を準備していただく必要があります。

D. 薬の持ち込みについて

日本の法令上、海外からの医薬品の国内持ち込みには厳しい制限があります。現在使用している薬*2を、日本へ持ち込めるか否か、日本大使館、もしくは厚生局に必ず確認してください。日本に薬を持ち込む際には正式な手続きが必要となります。

〈参考：厚生労働省HP「医薬品等の個人輸入について」〉

英語：

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryoku/iyakuhin/kojinyunyutu/topics/tp010401-1_00001.html

日本語：

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryoku/iyakuhin/kojinyunyutu/topics/tp010401-1.html

E. 精神科領域疾患・障がい（精神疾患、発達障がい、睡眠障がい等）について

大分県内において、日本語以外の言語で「精神科領域疾患・障がい」に対応できる医療機関はなく、精神科領域における医薬品の日本国内持ち込みにも制限がありますので留意してください。

現在、「精神科領域疾患・障がい」に対する治療を行っており、入学後も治療を継続する必要がある場合は、本要項裏面の問い合わせフォームURLまたは2次元コードより必要情報を取得し、治療継続方法を主治医と相談してください。

F. 車椅子での通学について

別府市内の主な公共交通機関である路線バスにおいて、車椅子対応可能なバス車両の数は現時点ではわずかしきありません。車椅子を利用されている方で、本学への進学を検討している場合は、事前にご相談ください。

G. その他

入学後の生活において、支援や配慮が必要になる可能性がある場合は、本要項裏面の問い合わせフォームURLまたは2次元コードより詳細な情報を取得してください。可否には関係がありません。合格後に連絡を頂いても構いません。

過去には、母国で服薬していた薬が日本で処方できなかった例や、母国では自己注射が可能であっても、日本では自己注射はできないものだった、という例もありました。このような事態を避け、充実した学生生活を送るために、持病がある方は治療の継続方法や薬について、日本の医療事情を十分に調査した上で、主治医に相談をし、入学を決定してください。

不明な点がある場合、相談をしたい場合は、本要項裏面の問い合わせフォームURLまたは2次元コードより問い合わせてください。

*1 傷病名、症状、検査結果、治療経過及び治療計画を明記したもの。日本語もしくは英語で記載。

*2 注射薬の持ち込みについて：自己注射以外の薬剤は、医師の指示の元、医療機関にて注射をしてもらう必要があります。医療機関の状況によっては、注射を実施できない可能性もありますのでご注意ください。本学のヘルスクリニックでは注射等の医療行為はできません。

各種公式試験実施団体

- | | |
|-----------------------|--|
| JLPT 日本語能力試験 | 主催：独立行政法人 国際交流基金／公益財団法人 日本国際教育支援協会
https://www.jlpt.jp |
| EJU 日本留学試験 | 主催：独立行政法人 日本学生支援機構
https://www.jasso.go.jp/ryugaku/eju/index.html |
| TOEFL® TEST | Test of English as a Foreign Language
主催：ETS (Educational Testing Service)
http://www.ets.org/toefl |
| IELTS | International English Language Testing System
主催：ブリティッシュ・カウンシル
https://www.ielts.org |
| ケンブリッジ英語検定 | 主催：ケンブリッジ大学英語検定機構
https://www.cambridgeenglish.org |
| TOEIC® TEST | Test of English for International Communication
主催：ETS (Educational Testing Service)
https://www.ets.org/toEIC |
| PTE Academic | Pearson Test of English Academic
主催：PEARSON
https://pearsonpte.com/ |
| 実用英語技能検定 | 主催：公益財団法人 日本英語検定協会
https://www.eiken.or.jp |
| Duolingo English Test | 主催：Duolingo
https://englishtest.duolingo.com/ |
- ・ TOEIC、TOEFL、TOEFL iBT、TOEFL ITP、MyBestはエデュケーション・テスト・サービス（ETS）の登録商標です。この印刷物はETSの検討を受け、またはその承認を得たものではありません。
 - ・ L&RはLISTENING AND READINGの短縮形、S&WはSPEAKING AND WRITINGの短縮形です。



お問い合わせ

APU アドミッションズ・オフィス（国際）
〒874-8577 大分県別府市十文字原1-1
Tel: +81-977-78-1200（日本語対応）
+81-977-78-1119（英語対応）



Contact us!

お問い合わせは問い合わせフォーム URL
または2次元コードより受け付けています。
https://admissions.apu.ac.jp/contact_us/?&lang=ja
<https://admissions.apu.ac.jp/>

Ritsumeikan.APU

APUAdmissionsOffice

ritsumeikanapu

APU 海外事務所

中国

APU Shanghai Office
Shanghai, Raffles City Changning
Room 2203, 22/F, 1193 Changning Road
Changning District, Shanghai
200051 China
Tel: +86-21-6283-5104
Email: apuchina@apu.ac.jp

インドネシア

APU Indonesia Information Center
Summit Zone, 2nd Floor, Summitas II, Jl. Jend. Sudirman
Kav. 61-62, Jakarta 12190 Indonesia
Tel: +62-21-252-0621
Email: apu-ina@apu.ac.jp

韓国

APU Korea Office
#608, Halla Classic Officetel 6th Floor, 23 Gangnam Daero
84 Gil, Gangnam-gu, Seoul 06233 Korea
Tel: +82-2-564-3425/3426
Email: hello@ritsapu-kr.com

タイ

APU Thailand Office
Room 1015, 10th Floor, Serm-Mit Tower 159/16 Soi Asoke,
Sukhumvit 21 Road, Wattana, Bangkok 10110 Thailand Tel/
Fax: +66-2-665-7145
Tel: +66-92-451-5520
Email: thailand@apu.ac.jp

ベトナム

APU Viet Nam Office
145A Phao Dai Lang Street, Lang Ward, Hanoi City, Vietnam
Tel: +84-24-3203-2063
Hotline: +84-981-32-6432
Email: vietnam@apu.ac.jp

連絡窓口

香港・マカオ特別行政区

Mr. Daniel Smiley
Tel: +852-6858-5902
Email: smileyd@apu.ac.jp

インド（北部・東部）

Ms. Deepti Singh (Education Japan)
Ritsumeikan APU Delhi Office
Unit # 1206, Tower A, ATS Bouquet, Sector 132,
Noida - 201304 U.P, India
Tel: +91-73037-86004/+91-76783-18489
Email: d-india@apu.ac.jp

インド（中央部・西部・南部）

Ms. Ishana Malkani & Mr. Deeptanshu
Sakina Mansion, 2nd Floor, 18 Oliver Road, Colaba,
Mumbai 400001, India
Tel: +91-98-2187-4565, +91-79-0363-4641
Email: m-india@apu.ac.jp

マレーシア

Ms. Sookfan Ho
Tel: +60-12-219-3312
Email: sookfan@apu.ac.jp

台湾

Ms. LIN Ying-Chih
Tel: +886-928-942872
Email: taipei@apu.ac.jp

上記の国・地域以外にお住まいの方は、APU アドミッションズ・オフィス（国際）に直接お問い合わせください。

NOT FOR SALE

2026年6月発行

INT-J02



AACSB
ACCREDITED

